



**User Manual**

用戶手冊

用戶手冊

**Manual del usuario**

**Manuel de l'utilisateur**

**Benutzerhandbuch**

사용자 설명서

**Руководство пользователя**

**Gebruikershandleiding**

**Instrukcja obsługi**

**Uživatelská příručka**

**Εγχειρίδιο χρήσης**

**Kullanım Kılavuzu**

**Manuale d'uso**

**Handbok**

**Brugervejledning**

**Brukerveiledning**

**Käyttöohje**

**Felhasználói kézikönyv**

مدخستس مل ا ل ي ل د

**Manual do Usuário**

**ユーザーマニュアル**

## 初めに

### 著作権

©2014 Vivitek Corporation. **vivitek**® は Vivitek Corporation の商標です。その他の商標はそれぞれの所有者に所有権があります。値、重量および寸法は概算です。仕様は事前の通知なしに変更することがあります。

### 免責条項

本書の情報は事前の通知なしに変更することがあります。製造元では本書の内容に関していかなる表明も保証も行わず、また商業的価値や特定目的への適合性に対する黙示的保証を特定の表明するものではありません。製造元は、かかる改訂や変更をユーザに通知する製造元の責務なしに、出版物を改訂したりその内容を変更する権利を留保するものとします。

### 商標の認識



Kensington は ACCO Brand Corporation の米国における登録商標で、世界の他の国では登録が発効済みのところもあれば申請中のところもあります。



HDMI、HDMI ロゴ、ハイディフィニションマルチメディアインターフェースは HDMI Licensing LLC の米国およびその他の国々における商標または登録商標です。



MHL、MHL ロゴ、Mobile High-Definition Link は MHL licensing, LLC. の商標または登録商標です。

本マニュアルで使用されているその他の製品名はすべて、それぞれの所有者に帰属し、承認されています。

## 安全に関する重要な情報

**重要:**  
Qumi を使用する前に、本セクションをよくお読みになることを強くお勧めします。これらの安全と使用に関する指示に従うことで、Qumi を長年にわたって安全にお楽しみいただくことができます。本書を保管し、必要に応じて参照してください。

### 使用されている記号

装置と本書で使用されている警告の記号は、危険な状態について注意喚起するためのものです。

本書で使用されている次のスタイルは、重要な情報について注意喚起するためのものです。

**注:**  
トピックの追加情報を手近に提供します。

**重要:**  
見落としてはならない追加情報を提供します。

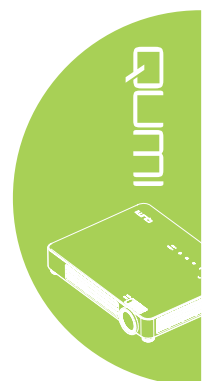
**注意:**  
装置を損傷する状況について注意喚起します。

**警告:**  
装置の損傷、危険な環境の作成、または負傷につながる状況について注意喚起します。  
本マニュアルを通して、構成部品と OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューのアイテムは、この例ではボールド体で示されます。

「リモコンのメニューボタンを押してメインメニューを開きます。」

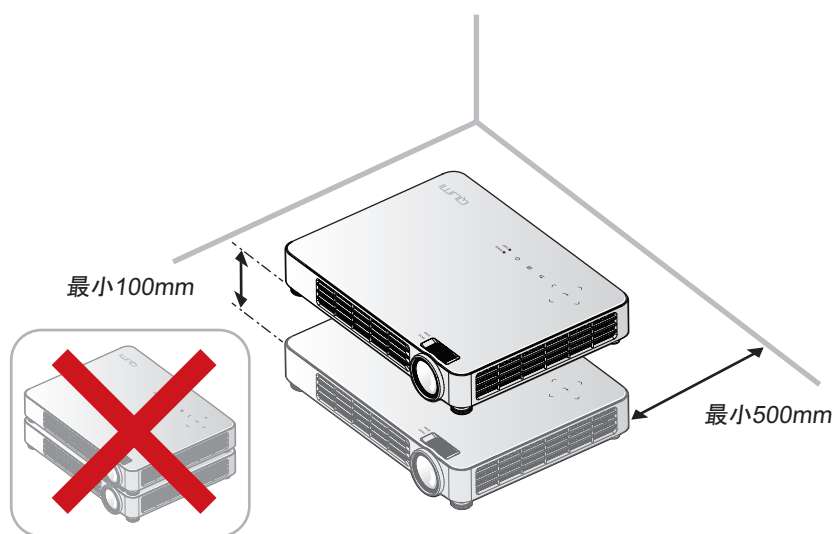
### 安全に関する全般的情報

- 装置のケースを開けないでください。装置内部にユーザが修理できる部品はありません。修理については、専門の修理技師にお問い合わせください。
- 本書と装置ケースに記載されたすべての警告と注意に従ってください。
- 投映の光源は設計上きわめて明るくなっています。目を損傷する原因となるため、LED 照明がオンになっているときはレンズをのぞき込まないでください。
- 装置を不安定な表面やスタンドに設置しないでください。
- 水気のあるところ、直射日光にさらされる場所、または加熱装置の傍でシステムを使用しないでください。
- 装置の上に本やバッグなどの重い物体を載せないでください。



## Qumi 設置に関する通知

- 排気口の回りには 50cm 以上の間隔を開けてください。



- 吸気口が排気口からの熱風を再利用していないことを確認してください。
- 密閉空間で Qumi を操作しているとき、その中の周囲空気温度が Qumi の動作温度を超えていないこと、また空気取り入れ口と排気口が遮られていないことを確認してください。
- すべてのエンクロージャーは、Qumi が排気を再利用していないことを確認するために認定された熱評価に合格している必要があります。排気を再利用している場合、エンクロージャーの温度が許容される動作温度範囲に収まっている場合でも装置が停止する原因となります。

**注意:**  
埃っぽい環境で Qumi を使用しないでください。

## 電源に関する安全

- 付属の電源コードのみを使用してください。
- コードの上に物を置かないでください。歩行の邪魔にならないようにコードを敷設してください。
- リモコンを長期間にわたって保管したり、または使用しないとき、バッテリーを取り外してください。

## Qumi の洗浄

- 洗浄前にコードを電源から抜いてください。ページ 47 の「Qumi の洗浄」を参照してください。

### 注:

Qumi は使用後熱くなります。Qumi が十分に冷えてからコンパートメントに保管してください。

## 規制警告

- Qumi を取り付けて使用する前に、ページ 59 の「法規制の順守」の規制通知をお読みください。

## 記号の説明



廃棄: 電気電子機器を廃棄する場合、家庭廃棄物または都市廃棄物収集サービスを使用しないでください。EU 諸国は分別のリサイクル収集サービスを使用するように要求しています。

## 主な機能

- 軽量の装置、梱包と輸送が容易。
- NTSC、PAL、SECAM を含めすべての主要なビデオ基準に対応しています。
- 高い明るさ定格により、日光下でも照明された室内でも表示を行うことができます。
- 1670 万色で最大 UXGA のデータ解像度をサポートし、鮮明で、クリアなイメージを映し出します。
- 柔軟なセットアップにより、前面、背面、天井および天吊りリア投映が可能です。
- 見通し線投映は正方形を保ち、斜めからの投射に対応したアドバンスキーストン補正が搭載されています。
- 入力源を自動的に検出します。

## 本マニュアルについて

本マニュアルはエンドユーザを対象としており、Qumi の取り付けと操作方法について説明しています。可能なときにはいつでも、イラストやその説明などの関連情報を 1 ページに保存します。この読みやすく印刷できるレイアウトはユーザの利便性、および用紙を節約することで環境を保護することを念頭に置いています。自分のニーズに関連するセクションのみを印刷するようにお勧めします。



# 目次

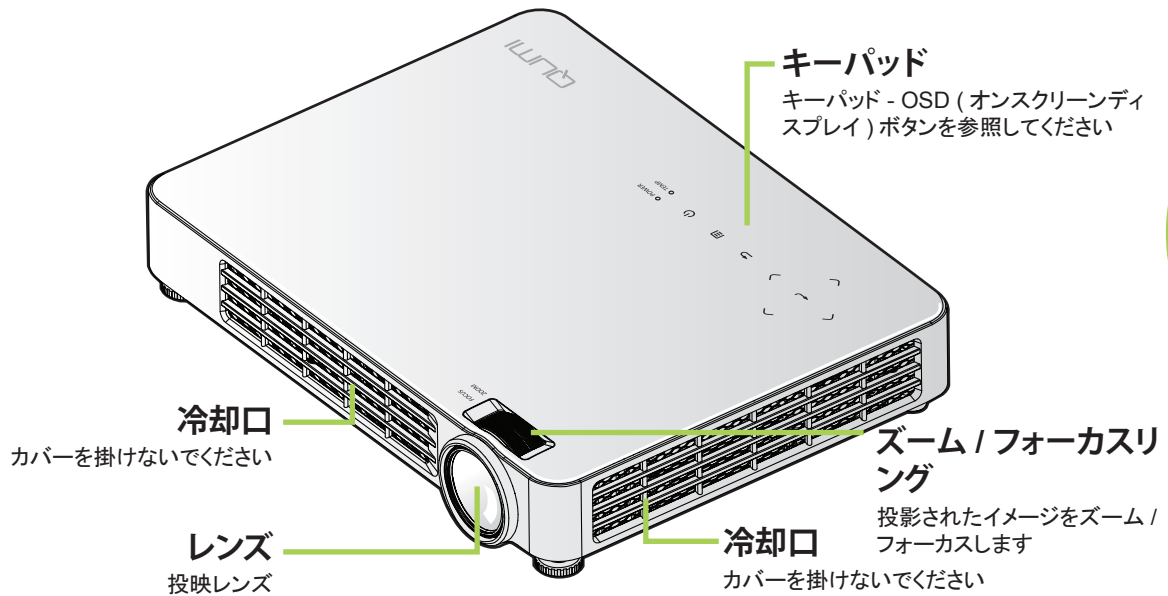
初めに .....	ii
<b>第 1 章 外観 .....</b>	<b>1</b>
概要 .....	1
標準のアクセサリ .....	3
オプションのアクセサリ .....	3
リモコン .....	4
Qumi とリモコンボタン .....	4
メディアプレーヤー画面 .....	5
<b>第 2 章 使用の手引き .....</b>	<b>6</b>
必要なもの .....	6
Qumi のセットアップ .....	7
リモコンのセットアップ .....	13
<b>第 3 章 Qumi Media Suite .....</b>	<b>14</b>
概要 .....	14
音楽 .....	15
動画 .....	17
写真 .....	18
ドキュメントビューア .....	19
WiFi .....	20
ウェブブラウザ .....	23
Wi-Fi ディスプレイ .....	24
設定 .....	25
<b>第 4 章 OSD ( オンスクリーンディスプレイ ) 設定 .....</b>	<b>27</b>
OSD メニュー制御 .....	27
OSD 言語の設定 .....	28
OSD メニューの概要 .....	29
イメージメニュー .....	32
設定 1 メニュー .....	36
設定 2 メニュー .....	41
<b>第 5 章 Qumi のお手入れ .....</b>	<b>47</b>
Qumi の洗淨 .....	47
レンズの洗淨 .....	47
トラブルシューティング .....	48
Vivitek サポートサイト .....	52
仕様 .....	53
投射距離対投射サイズ .....	54
投射距離とサイズ表 .....	54
タイミングモード表 .....	55
2D 対 3D タイミングテーブル .....	56
3D タイミングテーブル .....	57
Qumi 寸法 .....	58
法規制の順守 .....	59
安全性認定 .....	59
廃棄とリサイクル .....	59



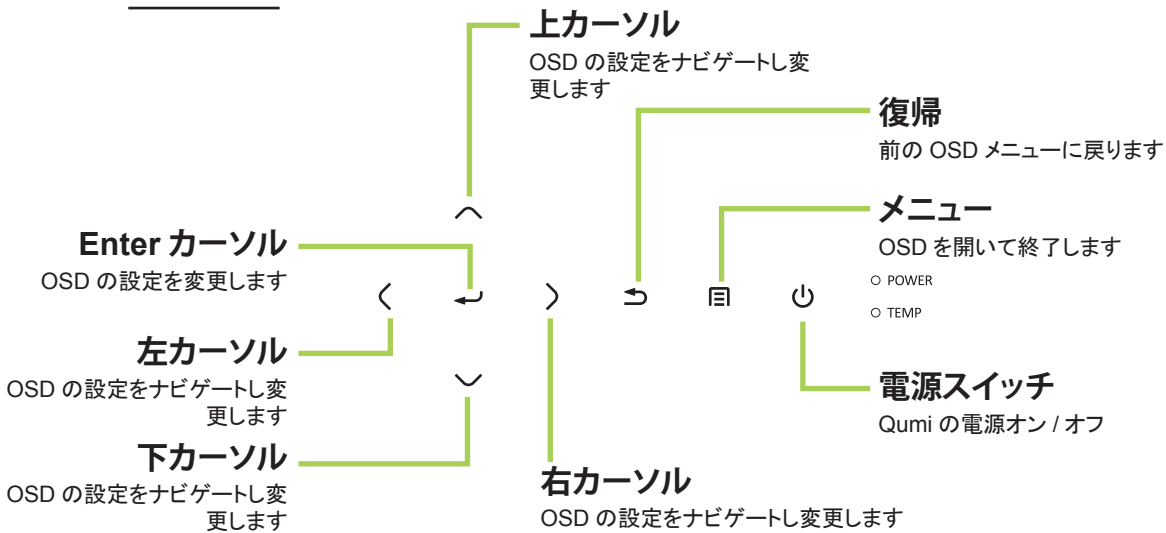
# 第1章 外観

## 概要

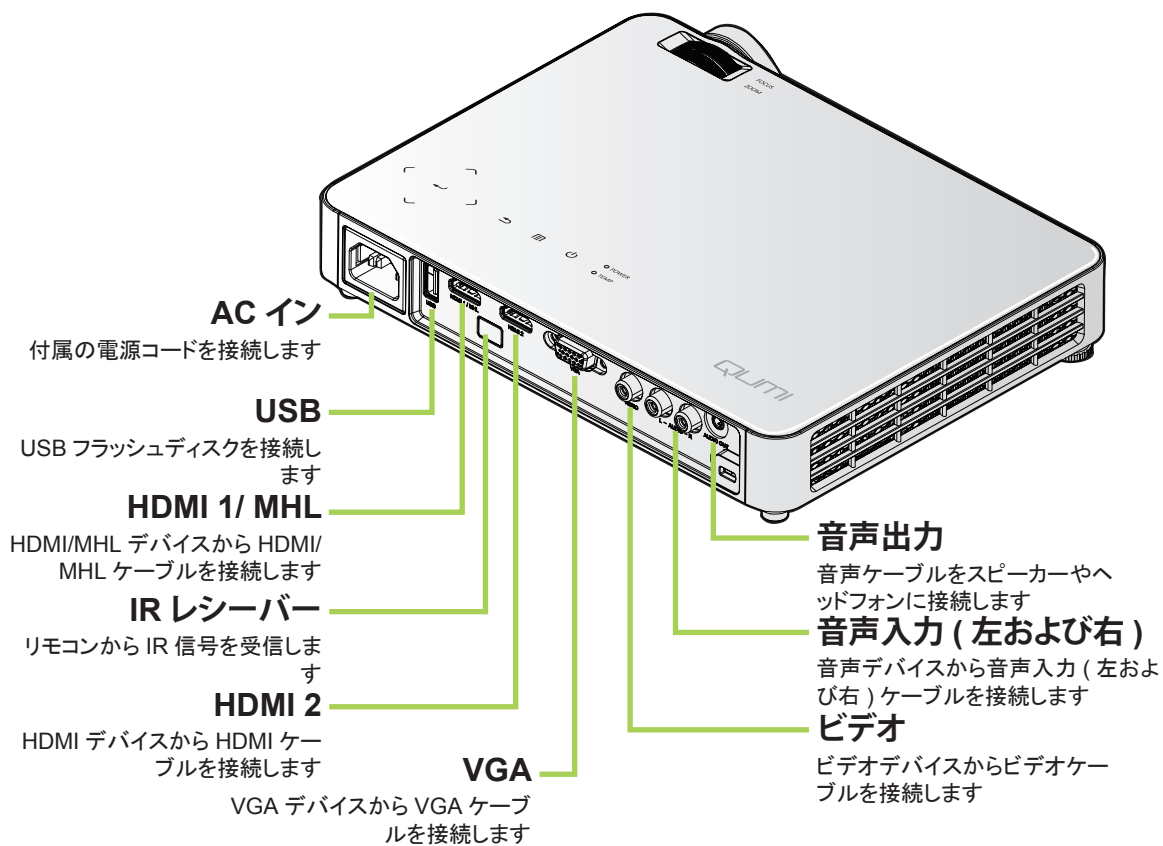
### 前面 / 上面 / 右側面図



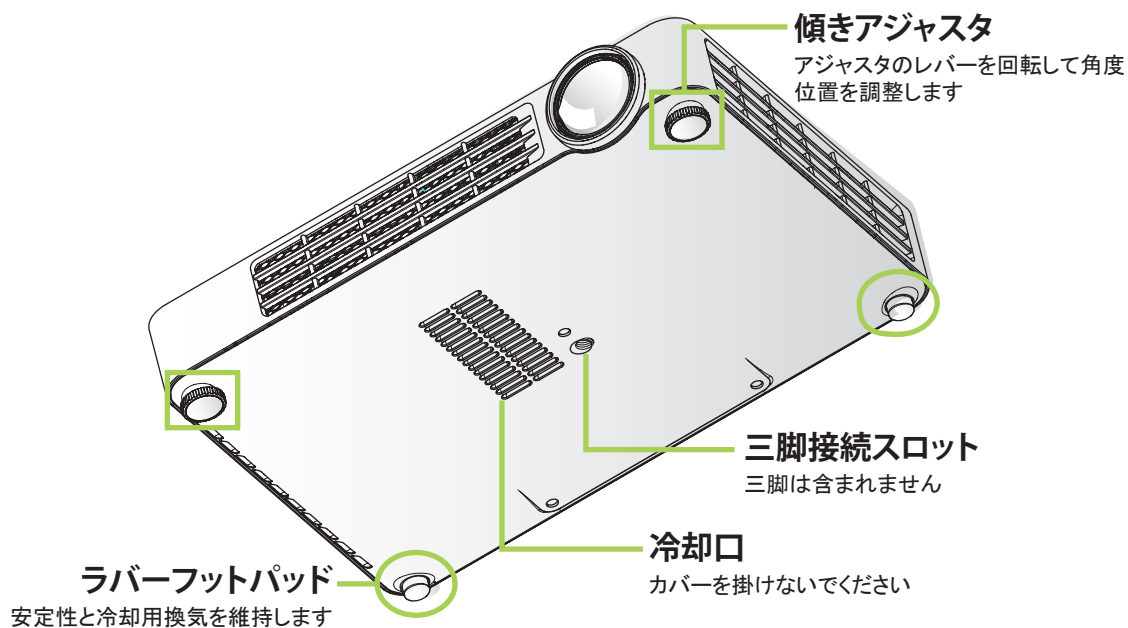
### キーパッド



## リア/上面/左側面図



## 底面図





## 標準のアクセサリ

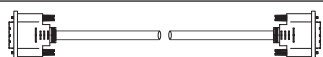
Qumi の他に、次のアクセサリが含まれています。



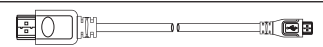
リモコン(3V CR2025 バッテリー付き)



標準 HDMI ケーブル



VGA ケーブル



MHL ケーブル



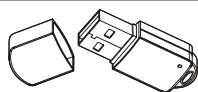
電源コード



ドキュメンテーションキット(ユーザマニュアル、クイックスタートガイド、保証書)



レンズキャップ



WiFi ドングル

## オプションのアクセサリ



キャリーケース

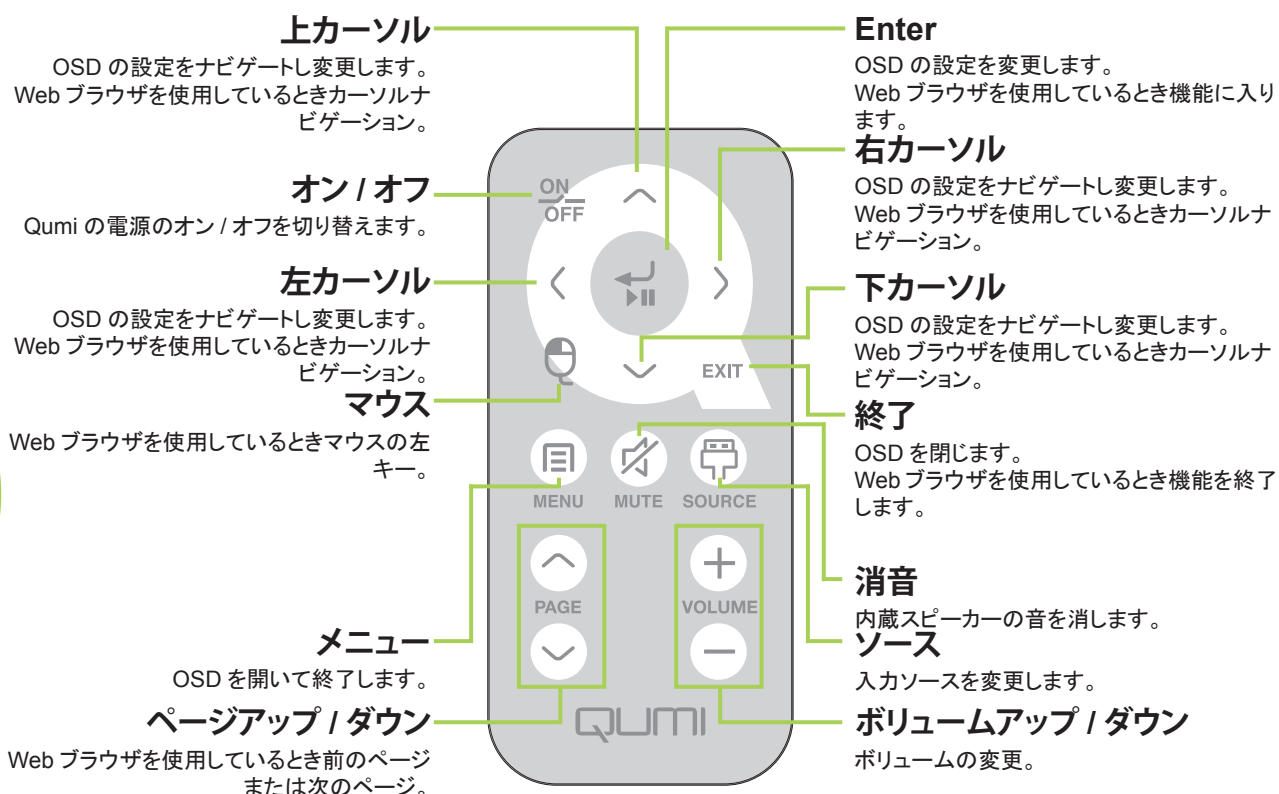
付属品が足りないときや損傷している場合、または装置が作動しない場合、直ちに販売店にご連絡ください。保証期間内の修理で機器を送り返すときに必要となる場合がありますので、製品を梱包していた箱と梱包材料は捨てずに保管しておいてください。

### 注:

アクセサリはモデルごとに異なります。



## リモコン



- 重要:**
1. リモコンと Qumi の間に何も障害物がないことを確認してください。リモコンと Qumi の間に障害物があると、信号が反射面で跳ね返されることがあります。
  2. Qumi のボタンとキーはリモコンの対応するボタンと同じレイアウトになっており、機能もほぼ同等です。本ユーザズマニュアルは、リモコンに基づく機能を説明しています。

## Qumi とリモコンボタン

Qumi は、リモコンまたは Qumi 上部のキーパッドを使用して操作できます。すべての操作はリモコンで実行できますが、Qumi のキーパッドでもキーの組み合わせを押すことでリモコンと同じ操作を実行できます。

リモコンはメニューのカーソルをナビゲートするためにのみ使用されますが、メディア機能の制御にも使用できます(音楽とビデオ再生)。リモコンでメディア機能を生後する方法の詳細については、ページ 14 を参照してください。

## メディアプレーヤー画面

メディアプレーヤー画面は Qumi Q7 Plus シリーズのメインインターフェースです。Qumi の電源をオンにしているとき USB フラッシュディスクをコンセントに差し込むと、メディアプレーヤー画面が表示されます。メディアプレーヤー画面で、以下を選択することで表示するメディアのタイプを選択選択できます。

- 音楽 - 多くのタイプの音声ファイルをサポートし、いつでも音楽再生が可能な音楽プレーヤー。
- 動画 - 複数の映画形式を表示する、使用が容易な映画プレーヤーです。
- 写真 - スライドショー機能を含む写真ビューア。
- ドキュメントビューア - ドキュメントを表示するドキュメントビューア。
- Wi-Fi ディスプレイ - コレを使用してワイヤレスアクセスポイントへの接続を構成します。
- ウェブブラウザ - インターネットをサーフィンするためのウェブブラウザ。
- WiFi - これを使用して Wi-Fi アクセスポイントを選択します。
- 設定 - Qumi の設定をこのメニューで調整できます。

**注:**

WiFi & ウェブブラウザ機能は Q7 Plus の dongle でのみ使用できます。

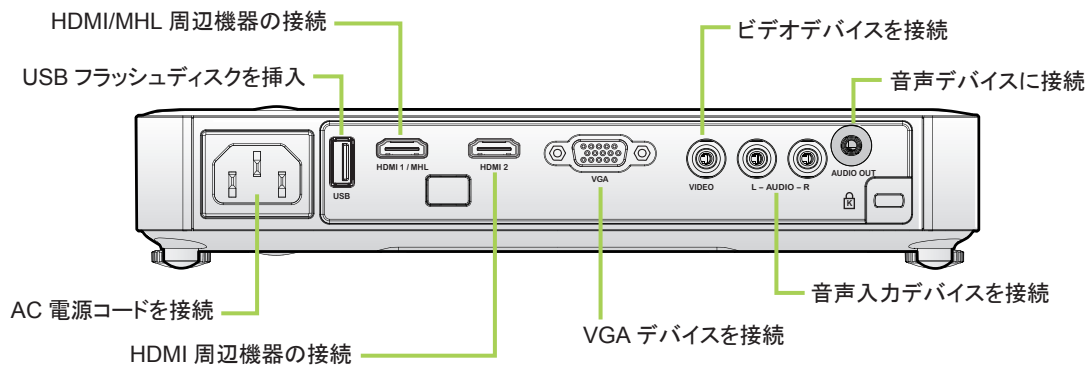


## 第2章 使用の手引き

### 必要なもの

多くのタイプの外部デバイスと周辺機器を Qumi に接続できます。外部またはポータブル音楽プレーヤーを接続して音楽を再生できます。DVD、VCD および VHS プレーヤーを接続して映画を再生できます。カムコーダーとデジタルカメラもビデオの再生と写真の表示に使用できます。コンピュータだけでなく、USB フラッシュディスクなどの周辺機器を接続してドキュメントやその他のタイプのメディアを表示できます。

適切なケーブルを使用することで、これらのデバイスを Qumi に接続できます。接続するデバイスに適切な出力コネクタが装備されていることを確認してください。



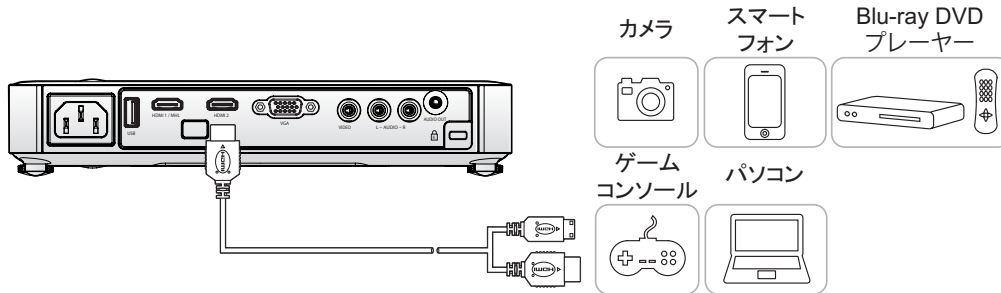
#### 警告:

安全のための注意事項として、接続を行う前に Qumi と接続しているデバイスへのすべての電源を外してください。

## Qumi のセットアップ

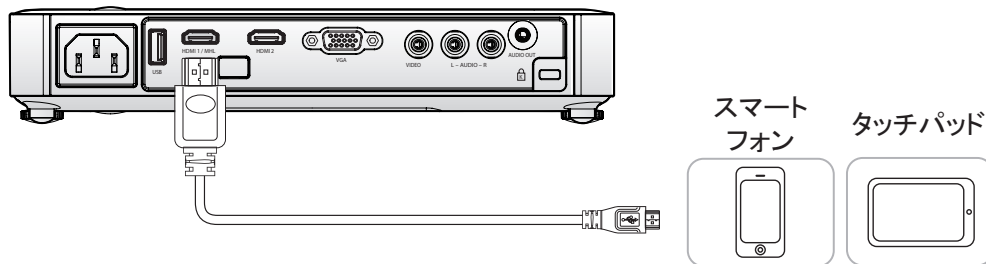
### HDMI デバイスに接続する

HDMI ケーブルを使用して HDMI デバイスに Qumi を接続します。



### MHL デバイスに接続する

MHL ケーブルを使用して MHL 互換デバイスに Qumi を接続します。

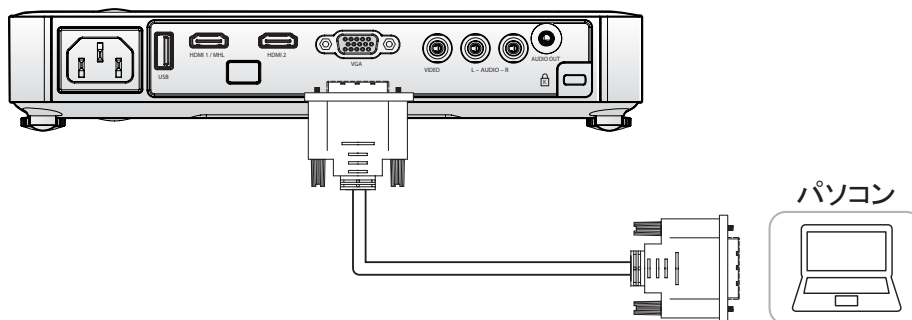


**注:**

マイクロ USB を通さずに出力する一部の MHL 互換デバイスの場合、特別なケーブルアダプタが必要となります。

### パソコンに接続する

VGA ケーブルを使用して、パソコンに Qumi を接続します。



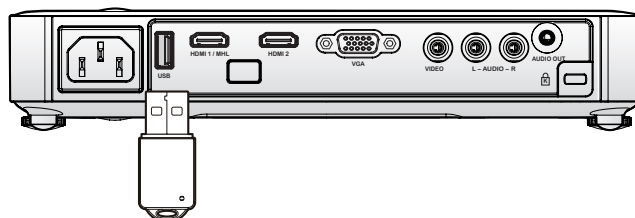
**注:**

VGA ケーブルを使用して Qumi に接続するには、パソコンに VGA 出力ポートを搭載している必要があります。



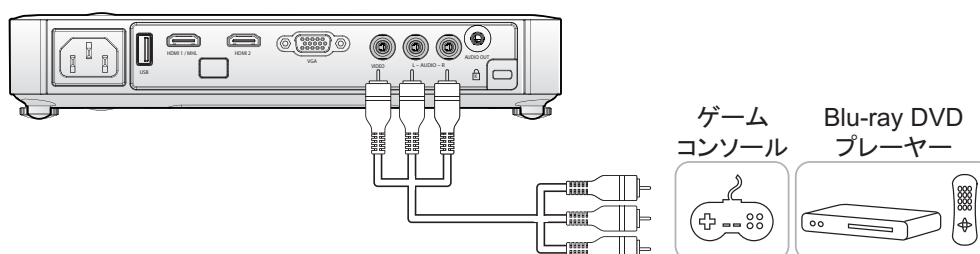
## USB フラッシュディスクを挿入する

ストレージデバイスを適切なポートに挿入して、Qumi に USB フラッシュディスクを接続します。



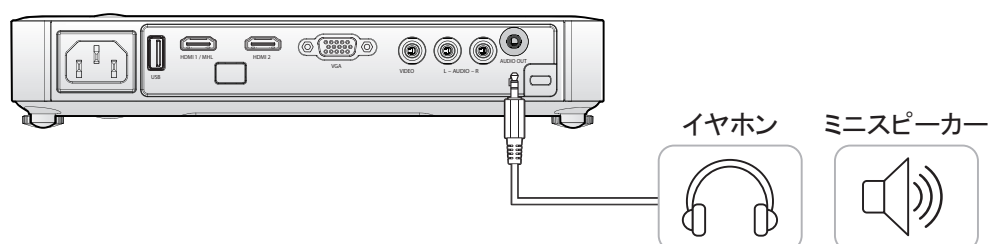
## ビデオの接続

音声 / ビデオケーブルを使用して Qumi に音声 / ビデオデバイスを接続します。



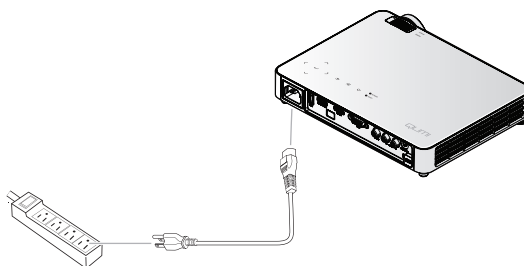
## 音声の接続

音声出力ポートに挿入して、Qumi にイヤホンまたはミニスピーカーを接続します。

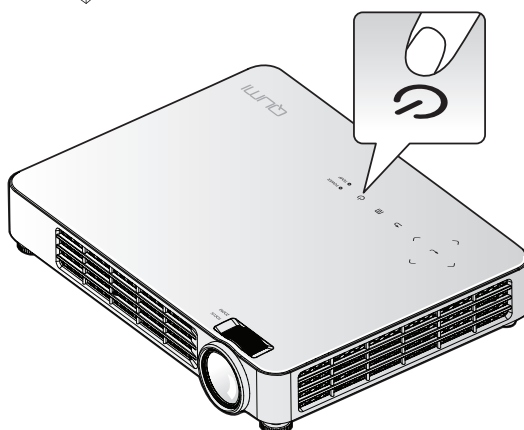


## Qumi の開始と停止

1. AC 電源コードを Qumi に接続します。他の端を AC 電源コードの壁コンセントに差し込みます。



2. 電源ボタンを押して Qumi の電源をオンにします。



Qumi スプラッシュ画面が表示され、接続されたデバイスが検出されます。

セキュリティー・ロックが有効であるかどうかは [ページ 11 の「アクセスパスワードの設定 \(セキュリティー・ロック\)」](#) を参照してください。

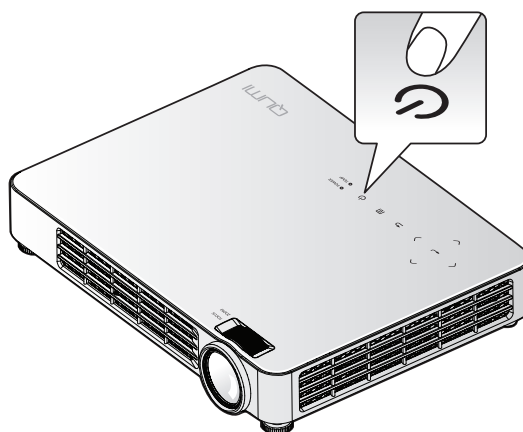


3. 複数の入力デバイスを接続する場合、リモコンのソースボタンを押し ▲ または ▼ ボタンを使用して適切なデバイスを選択するか、Qumi のキーパッドの ▲ と ▼ または ◀ と ▶ を同時に押します。

- VGA: アナログ RGB、コンポーネント: DVD 入力 YCbCr / YPbPr、または HDTV 入力 YPbPr
- コンポジットビデオ: 従来のコンポジットビデオ
- HDMI 1 / MHL: HDMI / DVI / MHL
- HDMI 2: HDMI / DVI
- USB: USB フラッシュディスク



4. 電源ボタンを押して Qumi の電源をオフにします。



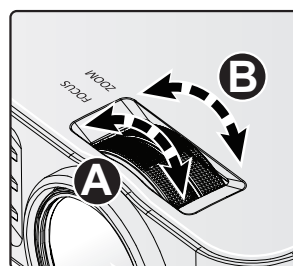
5. 「電源オフ? / 電源を再投入してください。」メッセージが表示されたら、電源ボタンを押します。プロジェクタがオフになります。

電源オフ?  
電源を再投入してください。

### イメージの調整

(プロジェクタの) 画像 - ズーム  
コントロールを使用して、投映された画像と画面サイズのサイズを変更します (B)。

(プロジェクタの) 画像 - フォーカス  
コントロールを使用して、投映された画像をシャープにします (A)。



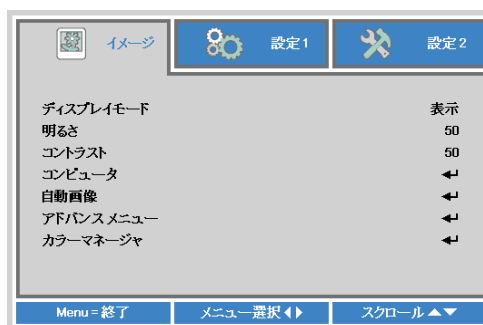


## アクセスパスワードの設定 (セキュリティ・ロック)

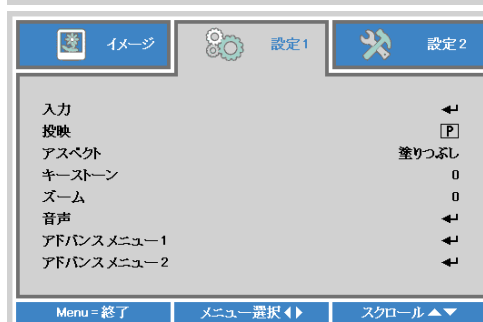
Qumi の不正使用を避けるために、パスワードを作成することができます。アクセスパスワード機能が有効になっているとき、Qumi の電源がオンになった後でパスワードを入力する必要があります。

パスワードは、次のステップを実行することで作成できます。

1. リモコンのメニューボタンを押すかキーパッドのメニューを押して OSD( オンスクリーンディスプレイ ) メニューを開きます。



2. カーソルを設定 1 タブに移動し、スクロールダウンしてアドバンスメニュー 1 を選択します。



3. ▲ または ▼ ボタンを押してセキュリティ・ロックを選択し ← を押します。

4. ◀ または ▶ ボタンを押してセキュリティ・ロック機能の有効 / 無効を切り替えます。

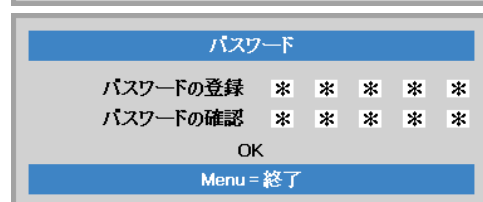
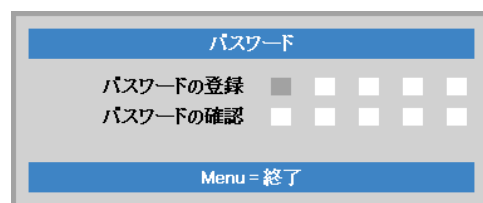
パスワードダイアログボックスが自動的に表示されます。



5. Qumi またはリモコンの上部にある ▲▼◀▶ ボタンを使用して、パスワードを入力できます。ナビゲーションボタンの組み合わせを使用できます (5 つを選択する必要があります)。

任意の順序でナビゲーションボタンを押してパスワードを設定します。

メニューボタンを押してダイアログボックスを終了します。



6. セキュリティー・ロックが有効になっているとき Qumi の電源をオンにすると、パスワードの確認メニューが表示されます。

ステップ 5 で作成したパスワードを入力します。



**重要:**

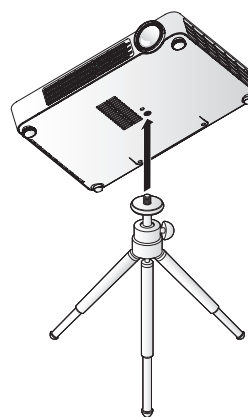
パスワードは安全な場所に保管してください。パスワードを入力しなければ、Qumi を使用することはできません。パスワードをお忘れになった場合、販売店に連絡してパスワードをリセットする方法をお尋ねください。

### 三脚の使用

Qumi 下部に三脚を接続すると、Qumi に三脚を使用できます。多くの一般的な三脚を接続できます。

サポートされる三脚仕様:

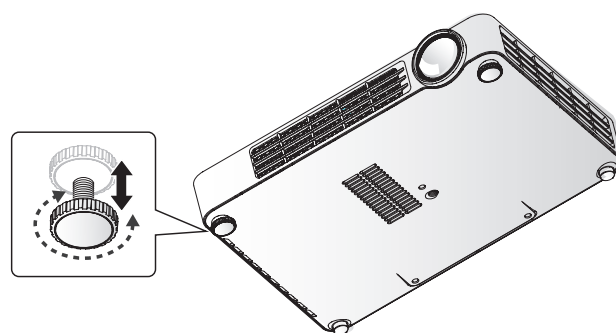
- タイプ: ミニ三脚
- スロットサイズ: 1/4-20 L6.3 mm



### プロジェクトの高さを調整する

プロジェクトをセットアップするとき、次に注意してください。

- プロジェクタのテーブルまたはスタンドは平らで頑丈なものを選んでください。
- プロジェクタが画面と垂直になるように置きます。
- ケーブルが安全な場所にあることを確認します。つまづく可能性があります。



映像の角度を調整するには、望ましい角度が得られるまで傾きアジャスタを右または左に回します。

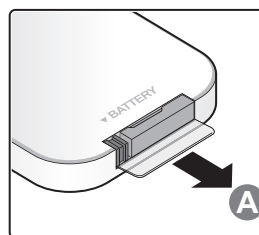
**注:**

傾きアジャスタは取り外し可能なように設計されています。このアジャスタを 1.8 cm 反時計回りに調製したら、回転して解除します。

## リモコンのセットアップ

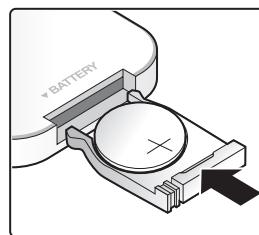
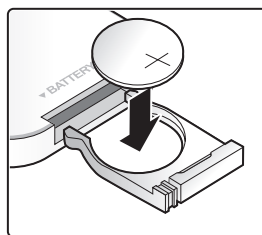
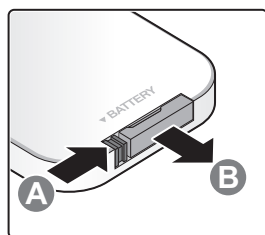
リモコンには 3V リチウムバッテリー (CR2025) が 1 本付いています。バッテリーはリモコンに事前にセットされています。

リモコンの使用を開始するには、バッテリー室からプラスチックタブ (A) を取り出します。



## リモコンのバッテリーの交換

1. 矢印 (A) の方にカバーをスライドさせてバッテリー室のカバーを取り外します。カバーを矢印 (B) の方に引き抜きます。
2. 古いバッテリーを取り外し、新しいバッテリーをプラスの側が上を向くようにして挿入します。
3. カバーを取り付けます。



**注意:** 1.3V のリチウムバッテリー (CR2025) のみを使用してください。2. 使用済みバッテリーは地方自治体の条例に従って廃棄してください。3. Qumi を長期間使用しないときは、バッテリーを取り外してください。

## 操作範囲

リモコンは IR (赤外線) 伝送を使用して Qumi を制御します。Qumi にリモコンを直接向ける必要はありません。

リモコンは Qumi から約 7 メートルの半径以内、および Qumi 面より上下 15 度以内で適切に機能します (リモコンを Qumi の両側またはリアに直角にして持っていない場合)。

Qumi がリモコンに反応しない場合、Qumi に近づけてください。



## 第 3 章 Qumi Media Suite

### 概要

Qumi Media Suite は挿入された USB フラッシュディスクからファイルに容易にアクセスできるように設計されています。音楽、映画、ピクチャ、ドキュメントを表示できます。



メディアスイートメニューには、アクセスできる 8 つのアプリケーションが含まれています。

- 音楽 - 多くのタイプの音声ファイルをサポートし、いつでも音楽再生が可能な音楽プレイヤー。
- 動画 - 複数の映画形式を表示する、使用が容易な映画プレイヤーです。
- 写真 - スライドショー機能を含む写真ビューア。
- ドキュメントビューア - ドキュメントを表示するドキュメントビューア。
- Wi-Fi ディスプレイ - コレを使用してワイヤレスアクセスポイントへの接続を構成します。
- ウェブブラウザ - インターネットをサーフィンするためのウェブブラウザ。
- WiFi - これを使用して Wi-Fi アクセスポイントを選択します。
- 設定 - Qumi の設定をこのメニューで調整できます。

#### 注:

1. WiFi & Web ブラウザ機能は Q7 Plus のドングルでのみ使用できます。
2. Qumi の USB ソケットに USB ハブを差し込み、オプションの Q7 Plus Wi-Fi ドングル、キーボード、マウスを USB ハブに差し込むと簡単にネットサーフィンが楽しめます。



## 音楽

### サポートされる形式:

音楽プレーヤーは、次の形式の音楽ファイルを再生できます

- MP3 (最大 256Kbps ビットレート)
- WMA、MID、MIDI、MP1、MP2、OGG、AAC、AMR、WAV、AC3、M4A、AWB、APE

### トラックの再生

音楽リストを開くには、次を実行します。

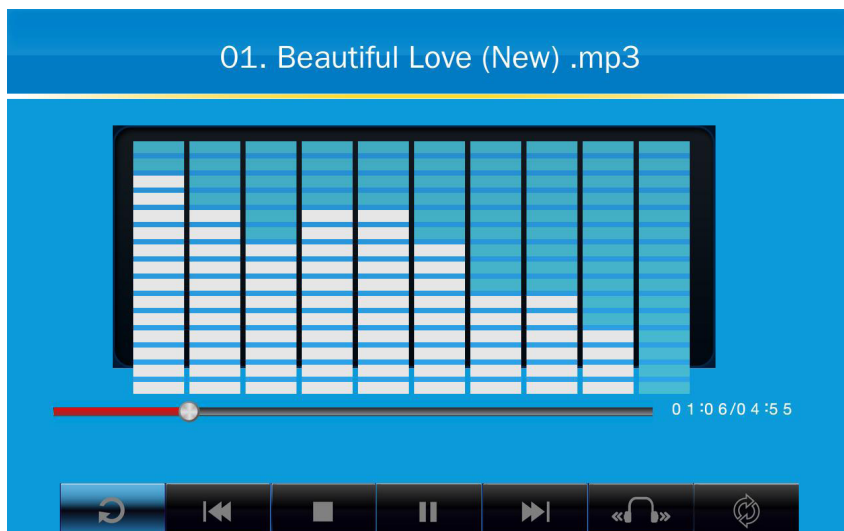
1. ◀または▶ ボタンを押して、メディアスイートメニューで [音楽] アイコンを選択します。
2. ◀を押してファイルディレクトリを開きます。
3. 希望の曲を含むフォルダを選択します。
4. ◀を押して希望の曲を再生します。

音楽プレーヤーインターフェースの [一時停止 / 再生] ボタンを選択することで、曲を一時停止または再生できます。










カーソルが進捗バーを選択しているとき、◀を押すことで曲を一時停止または再生できます。

### 制御インターフェース





音楽プレーヤーのインターフェースには次の制御が含まれます。



音楽プレーヤーは曲の再生リストを通して制御します。次の表は、制御を説明します。

動作	説明
 /  / 	スピーカーの出力を左 / 右 / ステレオに切り替える
 / 	前の / 次のトラックに進むに戻ります
 / 	一時停止 / 再生トラック
	再生の停止
	前のメニューに戻る

曲と再生モードの順序を調整できます。次の表は、再生モードを説明します。

動作	説明
	再生リストの曲は連続で再生されます
	再生リストのすべての曲が繰り返されます
	現在の曲の再生のみが繰り返されます
	再生リストのすべての曲が再生中にシャッフルされます



## 動画



### サポートされる形式

次のビデオ形式がサポートされます。

- 毎秒 30 フレームで最大 720p の H.264 ビデオ、最大 160 Kbps の AAC-LC 音声付きメインプロファイルレベル 3.1、48kHz、ステレオ音声イン .m4v、.mp4、.mov ファイル形式
- 毎秒 30 フレームで最大 2.5 Mbps、640 x 480 ピクセルの MPEG-4 ビデオ、チャンネル当たり最大 160 Kbps の AAC-LC 音声付きシンプルプロファイル、48kHz、ファイル形式のステレオ音声イン .m4v、.mp4、.mov
- 最大 35 Mbps のモーション JPEG (M-JPEG)、1280 x 720 ピクセル、毎秒 30 フレーム、音声イン U-Law、PCM ステレオ音声イン .avi ファイル
- ユニコード字幕ファイル: .ssa、.ass、.srt、.smi

### 動画の視聴

動画のリストを開くには、次を実行します。

1. ◀または▶ ボタンを押して、メディアスイートメニューで [ 動画 ] アイコンを選択します。
2. ◀を押してファイルディレクトリを開きます。
3. 希望の動画ファイルを含むフォルダを選択します。
4. ◀を押して希望の動画ファイルを再生します。

動画の再生中、制御インターフェースを非表示にできます。制御インターフェースを非表示にするには、▲または⏻ ボタンを押します。▲または⏻ ボタンをもう一度押すと制御インターフェースが表示されます。

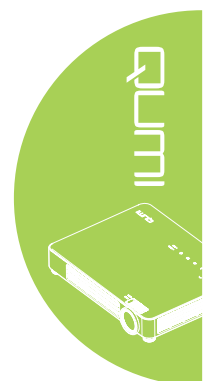
5 秒間ユーザの入力がなければ、制御インターフェースは自動的に消えます。



### 制御インターフェース

次の再生機能は、以下の表に表示するようにリモコンで制御されます。

動作	説明
	前のメニューに戻る
	一時停止 / 再生トラック
	字幕がある場合、表示または非表示にします
	前の / 次のトラックに進むに戻ります
	全画面表示または実際の動画サイズ表示



## 写真



### サポートされる形式

写真ビューアは次のタイプの画像ファイルを開くことができます。

- BMP (最大 4000 x 3000 ピクセル)
- PNG (最大 4000 x 3000 ピクセル)
- JPG (最大 4000 x 3000 ピクセル)

### 写真の表示

USB フラッシュディスクが挿入されているとき、フラッシュディスクフォルダアイコンがファイルディレクトリに表示されます。

写真ビューアで写真を開くには、次を実行します。

1. ◀または▶ ボタンを押して、メディアスイートメニューで [ 写真 ] アイコンを選択します。
2. ◀を押してファイルディレクトリを開きます。
3. 希望の写真を含むフォルダを選択します。
4. ◀を押して希望の写真を表示します。

写真の詳細を表示するには、写真にナビゲートします。写真の詳細が画面下部に表示されます。

全画面モードで写真を表示するには、次を実行します。

1. 写真にナビゲートします。
2. ◀を押して、全画面モードで写真を表示します。






ズームインツールを利用するには、◀を押します。(2X、4X、8X、16X)。

画像のデフォルトサイズにズームアウトするには、[ 終了 ] キーを押します。

写真の表示中、制御インターフェースを非表示にできます。制御インターフェースを非表示にするには、▲または⌂ ボタンを押します。▲または⌂ ボタンをもう一度押すと制御インターフェースが表示されます。

### 制御インターフェース

写真ビューアには、次の制御が含まれます。

動作	説明
	前のメニューに戻ります。
	スライドショー間隔を設定します。
	スライドショーモードで写真を表示します。
	反時計回りに写真を回転します。
	時計回りに写真を回転します。



# ドキュメントビューア

## サポートされる形式

Qumi Media Suite のドキュメントビューアは次のタイプのドキュメントを開くことができます。

- Microsoft® Word (97-2007、.doc/.docx)
- Microsoft® PowerPoint (97-2007、.ppt/.pptx) ( アニメおよびスライドの切り替えには対応していません )
- Microsoft® Excel (97-2007、.xls/.xlsx)
- Adobe® PDF (.pdf) (PDF 1.0、1.1、1.2、1.3 と 1.4)
- テキスト (.txt)

## ドキュメントの選択

ドキュメントでファイルを開くには、次を実行します。

1. ◀または▶ ボタンを押して、メディアスイートメニューで「ドキュメントビューア」アイコンを選択します。
2. ◀を押してファイルディレクトリを開きます。
3. 希望のファイルを含むフォルダを選択します。
4. ◀を押して希望のファイルを表示します。

ファイルが開いたら、◀を押してズームインしファイルの大きなビューを表示します。ファイルは2X、4X、8X、16X ビューにズームインできます。ナビゲーションキーを使用してファイルのビューを移動します。

次のページに進むには、または前のページに戻るには、▲ または ▼ ボタンを押します。

### **注：**

ビューがズームインされている場合、前のまたは次のページに移動できません。

## 制御インターフェース

ドキュメントビューアには専用の制御インターフェースが含まれていません。



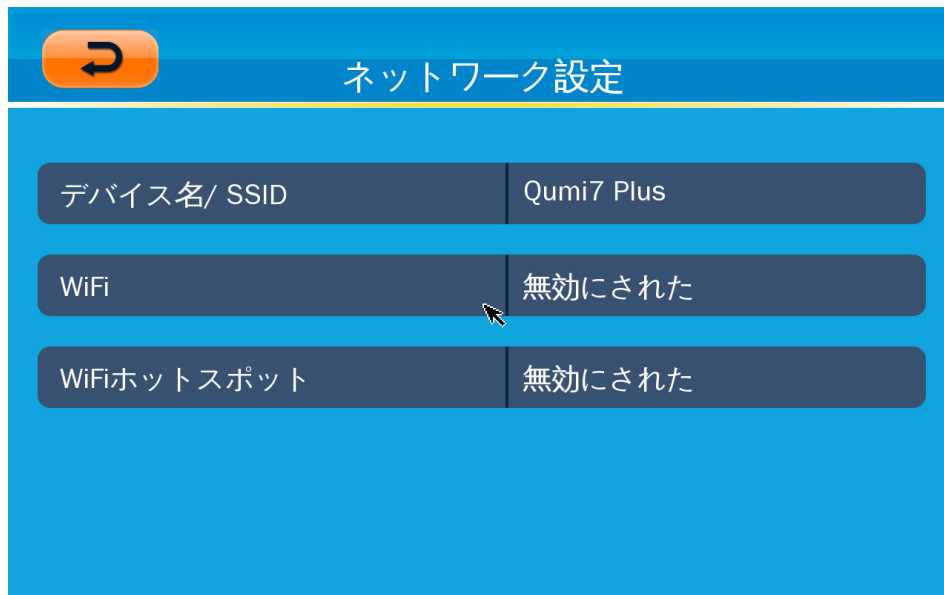


## WiFi をオンにする

Qumi に Q7 Plus WiFi ドングルを挿入して、ウェブブラウザを通して Web サーフィンを行います。

WiFi をオンにするには、次を実行します。

1. ◀または▶ ボタンを押して、メディアスイートメニューで「WiFi」アイコンを選択します。
2. ◀を押してネットワーク設定に入ります。



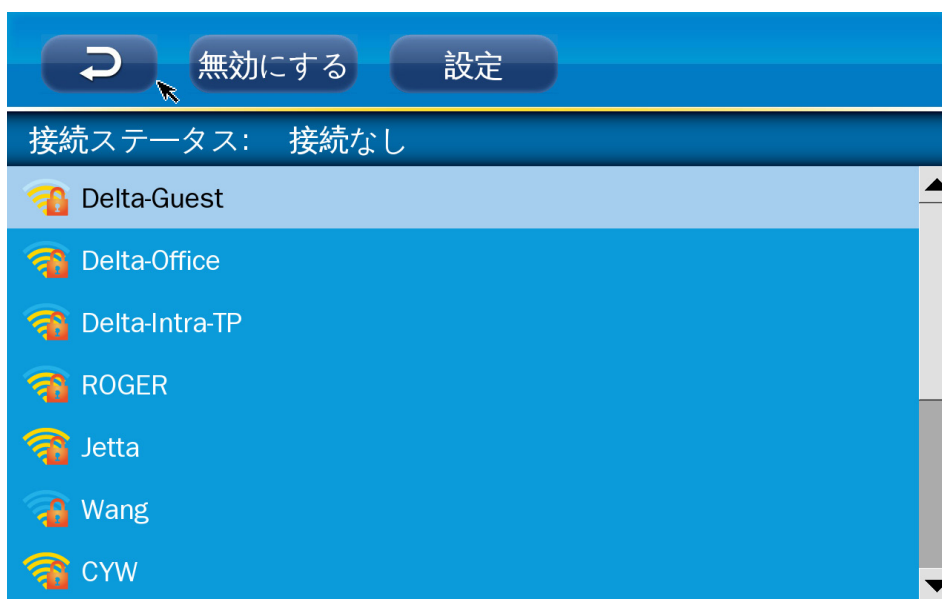
- デバイス名 / SSID:ここにサービスセット識別子を入力します。
  - WiFi:WiFi 機能を有効にして、現在の WiFi AP に接続します。
  - WiFi ホットスポット:Q7 Plus AP で PC を WiFi ディスプレイにします。
3. ◀または▶ ボタンを押して Enable を選択し、◀を押して WiFi 機能をオンにします。
  4. ▲または▼ ボタンを押して AP を選択し、◀を押して接続します。

### 注:

1. WiFi 機能は Q7 Plus のドングルでのみ使用できます。
2. WiFi と WiFi ホットスポットは同時に作動できません。
3. リモコンの前のページを押して機能領域の先頭に戻ります。ここから、AP リストをリフレッシュできます。
4. 機能領域にいるとき、次ページを押して AP リストの下部に移動します。

## WiFi 制御インターフェース

WiFi 設定には、次の制御が含まれます。

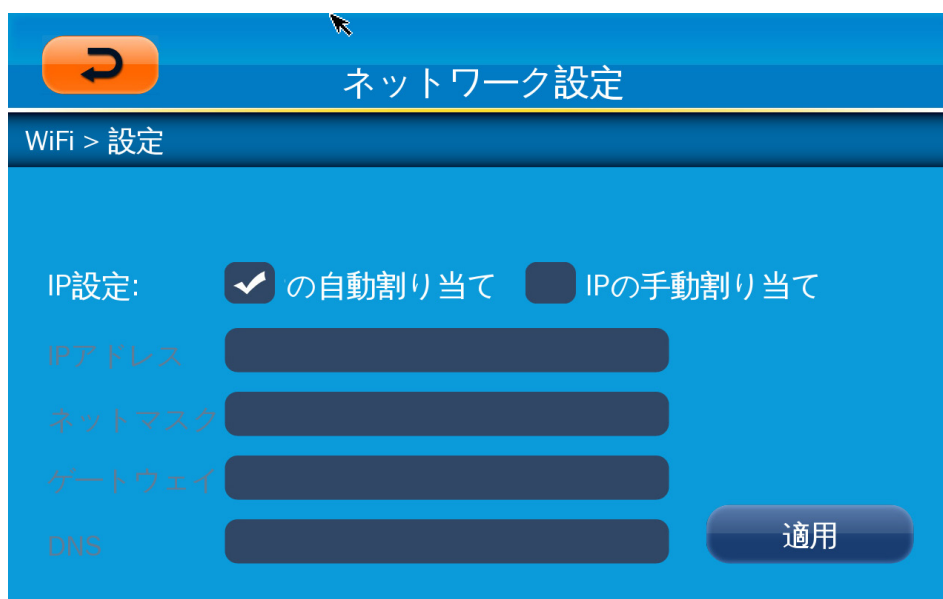


動作	説明
	メインウィンドウに戻ります。
	WiFi の有効 / 無効を切り替えます。
	WiFi 構成。



## WiFi 構成

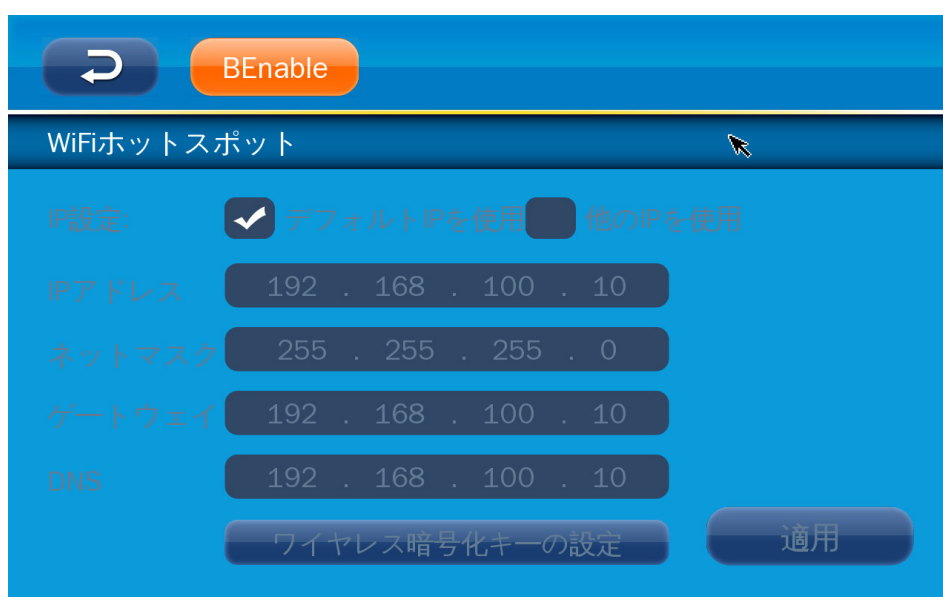
WiFi 構成設定により、ダイナミック(デフォルト)またはスタティック IP 接続をセットアップできます。



動作	説明
IP 位置	ここでプロジェクトの IP アドレスを構成します。
ネットマスク	ここでサブネットマスクを構成します。
ゲートウェイ	ここでデフォルトゲートウェイの IP アドレスを構成します。
DNS	ここで DNS サーバーの IP アドレスを構成します。

## WiFi ホットスポット制御インターフェース


WiFi ホットスポットインターフェースにより、Qumi を通してホットスポットの使用を有効または無効にすることができます。[ デフォルトの IP の使用 ] または [ 他の IP の使用 ] を選択してから、**適用** をクリックして WiFi ホットスポットインターフェースを構成します。

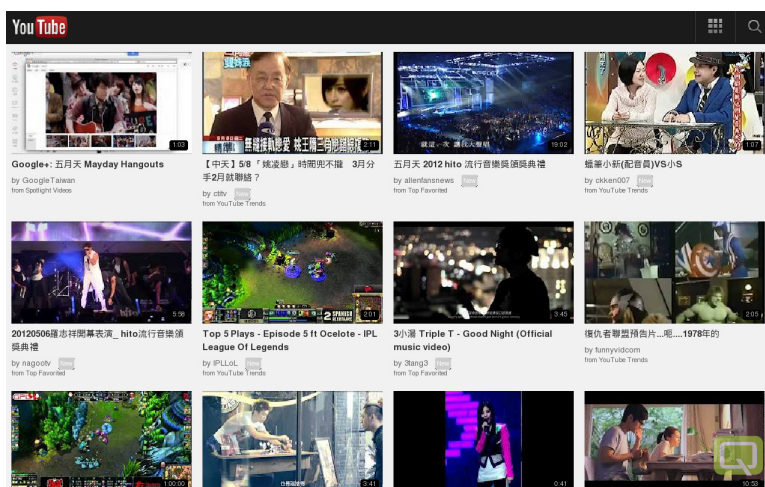


## ウェブブラウザ











### Web サイトにアクセスする

1. Q7 Plus Wi-Fi ドングルを Qumi の USB ソケットに差し込みます。
2. リモコンの ▲ ▼ ◀ ▶ を押してカーソルを制御します。ページ 4 の「リモコン」を参照してください。
3. ナビゲーション制御には、リモコンを使用します。Q アイコン(下 - 右)を押してアドレスバーにアクセスします。
4. ◀ を押して仮想キーボードを表示するか、アドレスバーで  を押します。



### 制御インターフェース

メインバーには、次の制御が含まれます。

動作	説明
	1 ページ戻ります。
	次のページに進みます。
	現在のページをリロードし / 現在のページのロードを停止します。
	ホームページに戻ります。
	ブックマークページに入ります。
	現在のページをブックマークに追加 / 削除。
<input type="text" value="http://m.youtube.com/#/home"/>	クリックして URL 入力ページに入ります。
	ページをズームイン / アウトします。
	履歴を消去しブラウザを終了します。

## Wi-Fi ディスプレイ

### Wi-Fi ディスプレイの設定

1. Q7 Plus Wi-Fi ドングルを Qumi の USB ソケットに差し込みます。
2. ネットワーク設定 > WiFi を有効に WiFi ホットスポットを有効に設定します。
3. ◀または▶ ボタンを押して、メディアスイートメニューで [Wi-Fi ディスプレイ] アイコンを選択します。



## 設定

### システムオプション

システムオプションメニューには、システムおよびファームウェア情報が表示されます。情報メニューは、ソフトウェアバージョンに関する詳細が表示されます。

### 再生モード

再生モードメニューにはビデオと音楽プレーヤーオプションの設定が表示されます。次の設定が利用可能です。

- 繰り返しなし – 完了したビデオまたは音楽トラックは繰り返されません。
- シャッフル – ビデオまたは音楽トラックの順序はアランダムに再生されます。
- 1曲繰り返し – 完了した選択済みビデオまたは音楽トラックが連続して繰り返されます。
- 全曲繰り返し – プレイリストのすべてのファイルが完了すると、プレイリストのすべてのビデオまたは音楽トラックが繰り返されます。

**注:**

Qumi Media Suite はシステムに常に 1280x800 解像度の出力を供給するため、OSD は信号を受け取ると 1280x800 の解像度を表示します。これは、実際のマルチメディアファイルの実際の解像度を示すものではありません。

### USB オプション

データストレージモードオプションにより、USB ケーブルをパソコンに接続して Qumi とパソコン間でファイルを転送できます。

**注:**

Qumi Media Suite は、USB フラッシュディスクからの入力のみに対応しています。

### システムアップグレード

システムアップグレードオプションにより、USB フラッシュディスクを通してファームウェアアップグレードを実行できます。

USB フラッシュディスクに最新のファームウェアをコピーし、Qumi に挿入します。



## 自動再生オプション

電源がオンのときに、自動再生オプションメニューを使用して Qumi が自動的に再生するものを構成します。自動再生がオンになっているとき、次の設定を利用できます。

- 自動再生 – 自動再生のオン / オフを切り替えます。
- 自動再生タイプ – 電源がオンになっているとき、写真またはビデオファイルを自動的に再生します。
- ファイルパス – USB またはローカルメモリのルートでファイルを自動的に再生します。

Qumi で自動再生を使用するには：

1. USB ケーブルを使用して Qumi に PC を接続します。
2. メディアファイルをそれぞれのフォルダに移動します (Movies ファイルの場合は映画、Photos ファイルの場合は写真)。

USB フラッシュディスクで自動再生を使用するには：

1. USB フラッシュディスクに Movies または Photos フォルダを作成します。
2. メディアファイルをそれぞれのフォルダにコピーします (Movies ファイルの場合は映画、Photos ファイルの場合は写真)。
3. USB フラッシュディスクを取り外し、Qumi に挿入します。

### **注：**

1. この機能でメディアファイルを再生するには、USB フラッシュディスクの自動再生ファイルの名称を Movies または Photos にする必要があります。
2. Qumi Q7 Plus の内蔵メモリは 4GB です。





## 第4章 OSD (オンスクリーンディスプレイ) 設定

### OSD メニュー制御

Qumi には OSD (オンスクリーンディスプレイ) 設定メニューがあり、調整を行ったりディスプレイ設定や音声設定などの設定を変更したりできます。OSD メニューには、3つのメニューがあります。

- イメージ - このメニューで、イメージ品質のさまざまなアスペクトを調整できます。
- 設定 1 - このメニューで、デフォルトの言語とその他の設定を調整できます。
- 設定 2 - このメニューで、オートソースとその他の設定を調整できます。

インターフェースが AV-IN、HDMI/MHL または VGA で設定されている場合、リモコンまたはキーパッドのメニューボタンを押すことで OSD メニューにアクセスできます。

インターフェースが Qumi Media Suite メニューで設定されている場合、リモコンのメニューボタンを押すことで、またはキーパッドのメニューボタンを押すことで OSD メニューにアクセスできます。

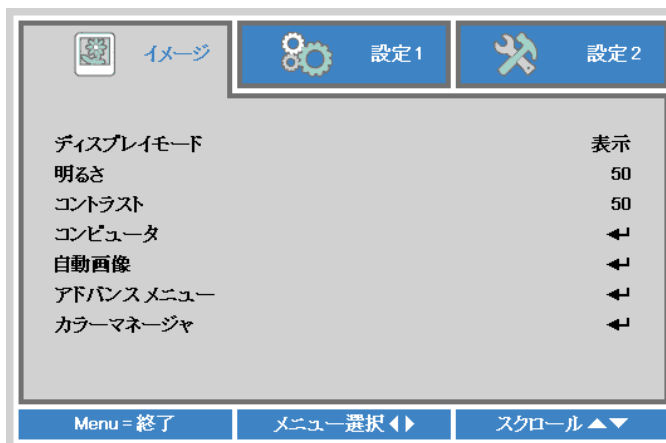
**注:**

OSD メニューが 15 秒間非アクティブになると、OSD メニューが閉じます。

### OSD のナビゲート

リモコンのカーソルボタンまたは Qumi 上部のボタンを使用してナビゲートし、OSD 設定を変更できます。

1. **OSD** メニューに入ります。
2. ◀または▶ ボタンを押して、3つのメニューを移動します。
3. ▲または▼ ボタンを押すと、カーソルはメニュー内部を上下に動き、または◀を押します。
4. ▶または▶を押して、特定設定の値を変更します。
5. リモコンのメニューボタンまたは終了を押して、OSD またはサブメニューを閉じます。



**注:**

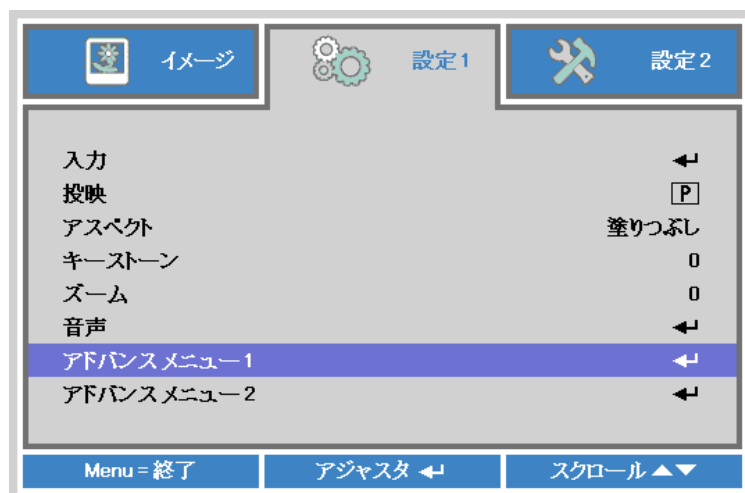
ビデオソースによっては、OSD のすべてのアイテムを変更できない場合があります。例えば、Qumi が VGA ケーブルを通して PC に接続されているときイメージ > コンピュータメニューの水平 / 垂直位置アイテムのみを変更できます。有効にできない、または変更できない設定はグレーの色になります。



## OSD 言語の設定

OSD に表示される言語を変更できます。OSD の言語を変更するには、次のステップを実行します。

1. OSD メニューに入ります。◀または▶ ボタンを押して**設定 1**を選択し◀を押します。
2. ▲または▼ ボタンを押して**アドバンス メニュー 1**に移動します。



3. ◀を押して**アドバンス メニュー 1** サブメニューに入ります。
4. カーソルが**言語設定**をハイライトするまで ▲ または ▼ ボタンを押し、◀を押します。



5. 希望する言語がハイライトされるまでカーソルボタンを押します。
6. 終了ボタンまたはメニューボタンを 4 回押して OSD を閉じます。

## OSDメニューの概要

次のイラストを使用して設定を素早く見つけるか、設定の範囲を決定します。

メインメニュー	サブメニュー	設定	
イメージ	ディスプレイモード	表示、明るい、ゲーム、映画、テレビ、sRGB、ユーザー、ユーザー 1	
	明るさ	0~100	
	コントラスト	0~100	
	コンピュータ	水平位置	-5~5
		垂直位置	-5~5
		周波数	0~31
		トラッキング	-5~5
	自動画像		
	アドバンスメニュー	ブリリアントカラー	1~10
		シャープネス	0~31
		ガンマ	1.8、2.0、2.2、2.4、B/W、線形の
		色温度	暖、ノーマル、冷
		ビデオ AGC	オフ、オン
		色彩度	0~100
		色相	0~100
		色域	ネガフィルム、REC709、SMPTE、EBU
	カラーマネージャ	赤い	-50~0
		緑	-50~0
		青い	-50~0





メインメニュー	サブメニュー	設定		
設定 1	入力	参照入力ソースの選択 (IR/ キーパッド)		
	投映	ノーマル、リア、天井、リア + 天井		
	アスペクト	塗りつぶし、4:3、16:9、レターボックス、ネガフィルム、2.35:1		
	キーストーン	-40~40		
	ズーム	-10~10		
	音声	ボリューム	0~10	
		消音	オフ、オン	
	アドバンスメニュー 1	言語	English、Français、Deutsch、Español、Português、簡体中文、繁體中文、Italiano、Norsk、Svenska、Nederlands、Русский、Polski、Suomi、Ελληνικά、한국어、Magyar、Čeština、العربية、Türkçe、Việt、日本語、ไทย、فارسی、תענית	
		セキュリティロック	オフ、オン	
		ブランク	ブランク、赤い、緑、青い、白い	
		スプラッシュロゴ	オフ、オン	
		Closed Captioning	オフ、オン	
		キーパッド	オフ、オン	
		3D 設定	3D	オフ、DLP-Link、IR
			3D 同期反転	オフ、オン
			3D 形式	フレームシーケンシャル、上 / 下、横並び
			2D 対 3D	オフ、オン
			2D 対 3D ディープ	内側 1、内側 2、内側 3、外側 1、外側 2、外側 3
		自動台形補正	オフ、オン	
		アドバンスメニュー 2	テストパターン	なし、グリッド、白い、赤い、緑、青い、黒
	水平画像シフト		-50~50	
	垂直画像シフト		-50~50	

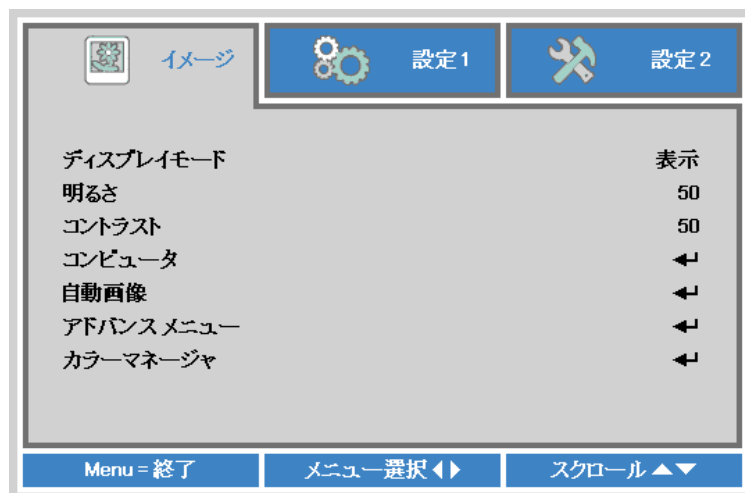
メインメニュー	サブメニュー	設定	
設定 2	オートソース	オフ、オン	
	信号なし電源 オフ (分)	0~180	
	自動電源オン	オフ、オン	
	LED モード	エコ、ノーマル	
	すべてリセット		
	状態	入力ソース	
		ビデオ情報	
		LED 使用時間 (エコ、 ノーマル)	
		ソフトウェアバージョン	
	アドバンス メニュー 1	メニュー位置	センター、下、上、左、 右
		透過メニュー	0%、25%、50%、 75%、100%
		節電モード	オフ、オン
		ファン速度	ノーマル、高速
	アドバンス メニュー 2	スリープタイマー	0~600
		ソースフィルター	VGA
コンポジットビデオ			無効、有効
HDMI 1/MHL			無効、有効
HDMI 2			無効、有効
USB	無効、有効		



## イメージメニュー

イメージメニューにアクセスし設定を調整するには、次のステップを実行します。

1. OSD メニューに入ります。
2. ◀または▶ ボタンを押してイメージメニューを選択します。
3. ▲または▼ ボタンを押してカーソルがイメージメニュー内部を上下に動いたら、◀を押します。
4. ◀または▶ ボタンを押して、適用可能な各設定の値を変更します。



アイテム	説明
ディスプレイモード	◀または▶ ボタンを押してディスプレイモードを設定します。
明るさ	◀または▶ ボタンを押してディスプレイの明るさを調整します。
コントラスト	◀または▶ ボタンを押してディスプレイのコントラストを調整します。
コンピュータ	◀を押してコンピュータメニューに入ります。ページ 33 の「コンピュータ」を参照してください。
自動画像	◀を押して位相、トラッキング、サイズ、位置の自動調整に入ります。
アドバンス メニュー	◀を押してアドバンスメニューに入ります。ページ 34 の「アドバンス メニュー」を参照してください。
カラーマネージャ	◀を押してカラーマネージャメニューに入ります。ページ 35 の「カラーマネージャ」を参照してください。

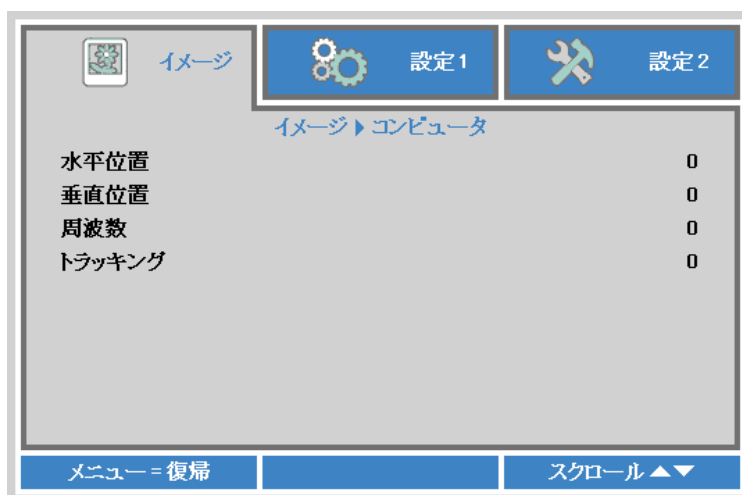
### 注:

ディスプレイモードがユーザー 1 に設定されているときのみ、カラーマネージャを調整できます。

## コンピュータ

コンピュータメニューにアクセスし設定を調整するには、次のステップを実行します。

1. OSDメニューに入ります。
2. ◀または▶ ボタンを押してイメージメニューを選択します。
3. ▲または▼ ボタンを押してコンピュータメニューに移動してから◀を押します。
4. ◀または▶ ボタンを押して、適用可能な各設定の値を変更します。



アイテム	説明
水平位置	◀または▶ ボタンを押してディスプレイ位置を右または左に調整します。
垂直位置	◀または▶ ボタンを押してディスプレイ位置を上または下に調整します。
周波数	◀または▶ ボタンを押して A/D サンプリングクロックを調整します。
トラッキング	◀または▶ ボタンを押して A/D サンプリングドットを調整します。

### 注:

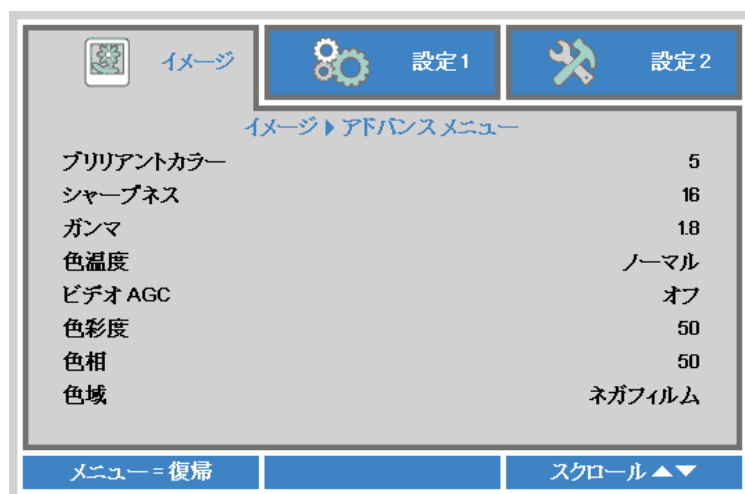
Qumi が VGA ケーブルを通して PC に接続されているときのみ、コンピュータメニューのアイテムを変更できます。有効にできない、または変更できない設定はグレーの色になります。



## アドバンス メニュー

アドバンス メニューメニューにアクセスし設定を調整するには、次のステップを実行します。

1. OSD メニューに入ります。
2. ◀または▶ ボタンを押してイメージメニューを選択します。
3. ▲または▼ ボタンを押してアドバンス メニューメニューに移動してから◀を押します。
4. ▲または▼ ボタンを押すと、カーソルはアドバンス メニューメニュー内部を上下に動きます。



アイテム	説明
ブリリアントカラー	◀または▶ ボタンを押してブリリアントカラー値を調整します。
シャープネス	◀または▶ ボタンを押してディスプレイのシャープネスレベルを調整します。
ガンマ	◀または▶ ボタンを押してディスプレイのガンマ補正を調整します。
色温度	◀または▶ ボタンを押して色温度を調整します。
ビデオ AGC	◀または▶ ボタンを押して、ビデオソースの自動ゲイン制御の有効 / 無効を切り替えます。
色彩度	◀または▶ ボタンを押して色彩度を調整します。
色相	◀または▶ ボタンを押して色相 / 色調を調整します。
色域	◀または▶ ボタンを押して色域を調整します。

### 注:

ビデオ AGC、色彩度、色相、Closed Captioning 設定はソースがコンポジットに由来するときのみ調整可能です。



## カラーマネージャ

カラーマネージャメニューにアクセスし設定を調整するには、次のステップを実行します。

1. OSDメニューに入ります。
2. ◀または▶ ボタンを押してイメージメニューを選択します。
3. ▲または▼ ボタンを押してカーソルがカラーマネージャメニュー内部を上下に動いたら、◀を押します。
4. ◀または▶ ボタンを押して、適用可能な各設定の値を変更します。



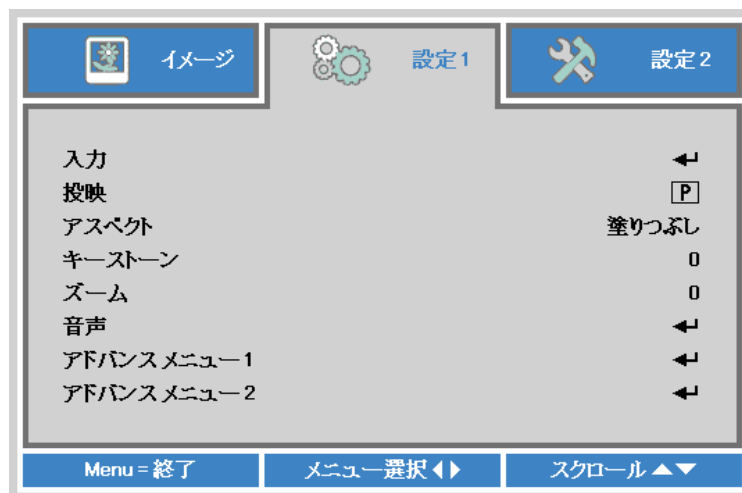
アイテム	説明
赤い	◀または▶ ボタンを押して LED 赤 PWM を調整します。
緑	◀または▶ ボタンを押して LED 緑 PWM を調整します。
青い	◀または▶ ボタンを押して LED 青 PWM を調整します。



## 設定 1 メニュー

設定 1 メニューにアクセスし設定を調整するには、次のステップを実行します。

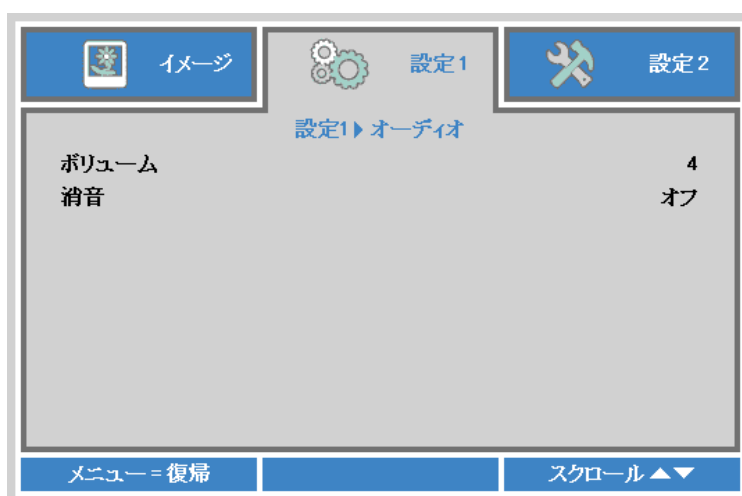
1. OSD メニューに入ります。
2. ◀または▶ ボタンを押して**設定 1**メニューを選択します。
3. ▲または▼ ボタンを押してカーソルが**設定 1**メニュー内部を上下に動いたら、◀を押します。
4. ◀または▶ ボタンを押して、適用可能な各設定の値を変更します。



アイテム	説明
入力	◀を押して入力メニューに入ります。
投映	◀または▶ ボタンを押して、前面、リア、前面 - 天井、リア - 天井の 4 つの投映方法から選択します。
アスペクト	◀または▶ ボタンを押してビデオアスペクトを調整します。
キーストーン	◀または▶ ボタンを押してディスプレイのキーストーンを調整します。
ズーム	◀または▶ ボタンを押してデジタルズームインまたはズームアウトを調整します。
音声	◀を押して音声メニューに入ります。 <a href="#">ページ 37 の「音声」</a> を参照してください。
アドバンス メニュー 1	◀を押してアドバンス メニュー 1 メニューに入ります。 <a href="#">ページ 38 の「アドバンス メニュー 1」</a> を参照してください。
アドバンス メニュー 2	◀を押してアドバンス メニュー 2 メニューに入ります。 <a href="#">ページ 40 の「アドバンス メニュー 2」</a> を参照してください。

## 音声

音声設定を調整するには、**←**を押して**音声サブメニュー**を入力します。



アイテム	説明
ボリューム	◀または▶ ボタンを押して音声ボリュームを調整します。
消音	◀または▶ ボタンを押して、スピーカーのオン / オフを切り替えます。



## アドバンス メニュー 1

アドバンス設定を調整するには、◀を押してアドバンス メニュー 1 サブメニューを入力します。



アイテム	説明
言語	◀または▶ ボタンを押して異なるローカライゼーションメニューを選択します。
セキュリティー・ロック	◀または▶ ボタンを押してセキュリティー・ロック機能の有効 / 無効を切り替えます。
ブランク	◀または▶ ボタンを押して異なる色を選択し画面をブランクにします。
スプラッシュロゴ	◀または▶ ボタンを押して、ロゴを表示または非表示にします。
Closed Captioning	◀または▶ ボタンを押して、Closed Captioning の有効 / 無効を切り替えます。
キーパッド	◀または▶ ボタンを押してキーパッドロック機能の有効 / 無効を切り替えます。
3D 設定	◀を押して 3D メニューに入ります。ページ 39 の「3D 設定」を参照してください。
自動台形補正	◀または▶ ボタンを押して、自動キーストーンの有効 / 無効を切り替えます。

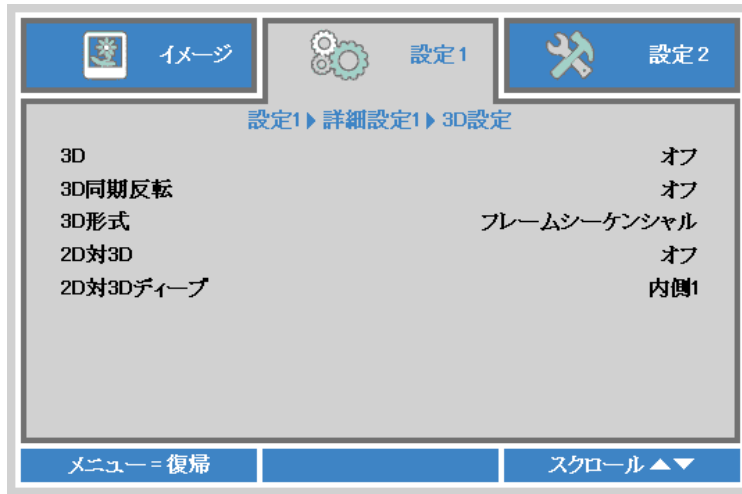
### 注:

3D 機能を使用するには、3D ディスクメニューの下のプレーヤーで見つかった 3D 設定の動画の再生を有効にする必要があります。入カソースが 120Hz をサポートするとき、3D 機能が作動します。

- 適切な 3D ソースがない場合、3D OSD メニュー項目はグレーの色になります。これはデフォルトの設定です。
- プロジェクトが適切な 3D ソースに接続されていると、3D OSD メニュー項目を選択できます。
- 3D イメージを表示するには 3D メガネを使用します。
- 3D DVD または 3D メディアファイルからの 3D コンテンツを必要とします。
- 3D ソースを有効にする必要があります (一部に 3D オン - オフ選択機能が付いている 3D DVD コンテンツもあります)。
- DLP リンク 3D または IR 3D シャッターメガネが必要です。IR 3D シャッターメガネでは、PC にドライバをインストールし USB エミッターを接続する必要があります。
- OSD の 3D モードはメガネのタイプ (DLP リンクまたは IR 3D) と一致する必要があります。
- メガネをオンにします。メガネには、通常電源のオン / オフスイッチが付いています。それぞれのタイプのメガネには、専用の構成指示があります。メガネに付属の構成指示に従ってセットアッププロセスを完了してください。

## 3D 設定

3D 設定を調整するには、◀を押して **3D 設定** サブメニューに入ります。

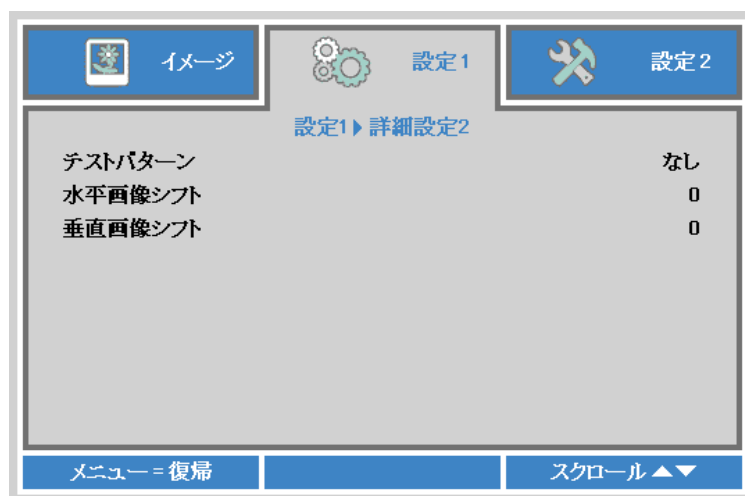


アイテム	説明
3D	◀または▶ ボタンを押してオフ、DLP-Link または IR を選択します。
3D 同期反転	◀または▶ ボタンを押して 3D 同期反転のオン / オフを切り替えます。
3D 形式	◀または▶ ボタンを押して Frame Sequential、上 / 下、左右を選択します。
2D 対 3D	◀または▶ ボタンを押して、2D 対 3D の有効 / 無効を切り替えます。
2D 対 3D ディープ	◀または▶ ボタンを押して異なる 2D 対 3D ディープを選択します。



## アドバンス メニュー 2

アドバンス設定を調整するには、◀を押してアドバンス メニュー 2 サブメニューを入力します。



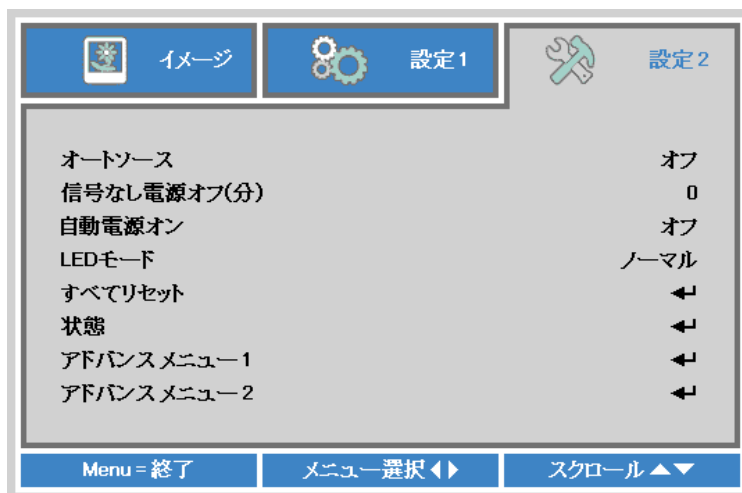
アイテム	説明
テストパターン	◀または▶ ボタンを押して異なるテストパターンを選択します。
水平画像シフト	◀または▶ ボタンを押して水平位置をシフトします。
垂直画像シフト	◀または▶ ボタンを押して垂直位置をシフトします。



## 設定 2 メニュー

設定 2 メニューにアクセスし設定を調整するには、次のステップを実行します。

1. OSD メニューに入ります。
2. ◀または▶ ボタンを押して設定 2 メニューを選択します。
3. ▲または▼ ボタンを押してカーソルが設定 2 メニュー内部を上下に動いたら、◀を押します。
4. ◀または▶ ボタンを押して、適用可能な各設定の値を変更します。



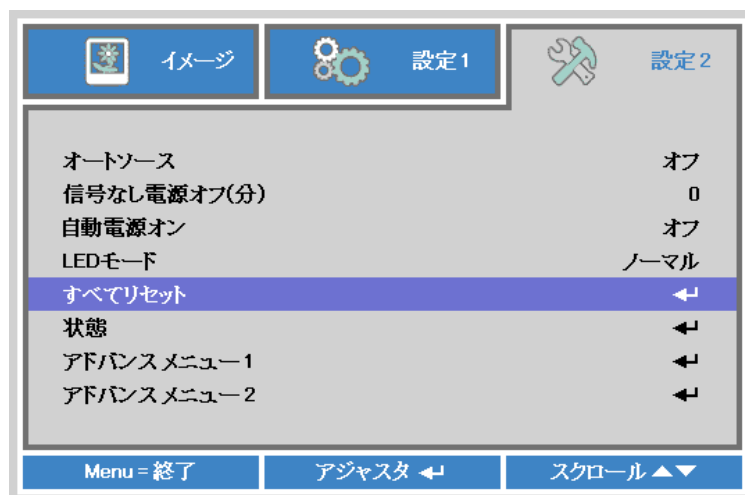
アイテム	説明
オートソース	◀または▶ ボタンを押して、自動ソース検出の有効 / 無効を切り替えます。
信号なし電源オフ(分)	信号がないとき、◀または▶ ボタンを押すとプロジェクトのランプが自動的にオフになります。
自動電源オン	◀または▶ ボタンを押して、自動電源オンの有効 / 無効を切り替えます。
LED モード	◀または▶ ボタンを押して LED モードを選択し、明るさを強くしたり弱くしたりして LED の寿命を節約します。
すべてリセット	◀を押してすべてのアイテムを工場出荷状態プリセット値にリセットします。ページ 42 の「すべてリセット」を参照してください。
状態	◀を押して状態メニューに入ります。ページ 43 の「状態」を参照してください。
アドバンス メニュー 1	◀を押してアドバンス メニュー 1 メニューに入ります。ページ 44 の「アドバンス メニュー 1」を参照してください。
アドバンス メニュー 2	◀を押してアドバンス メニュー 2 メニューに入ります。ページ 45 の「アドバンス メニュー 2」を参照してください。



## すべてリセット

メニューアイテムをすべて工場出荷状態デフォルト値にリセットするには ( 言語とセキュリティー・ロックを除く)、次のステップを実行します。

1. OSD メニューに入ります。
2. ◀または▶ ボタンを押して**設定 2**メニューを選択します。
3. ▲または▼ ボタンを押して**すべてリセット**メニューを選択し、◀を押します。





## 状態

Qumi の状態を表示するには、次のステップを実行します。

1. **OSD** メニューに入ります。
2. ◀または▶ ボタンを押して**設定 2** メニューを選択します。
3. ▲または▼ ボタンを押して**状態**メニューを選択してから◀を押します。



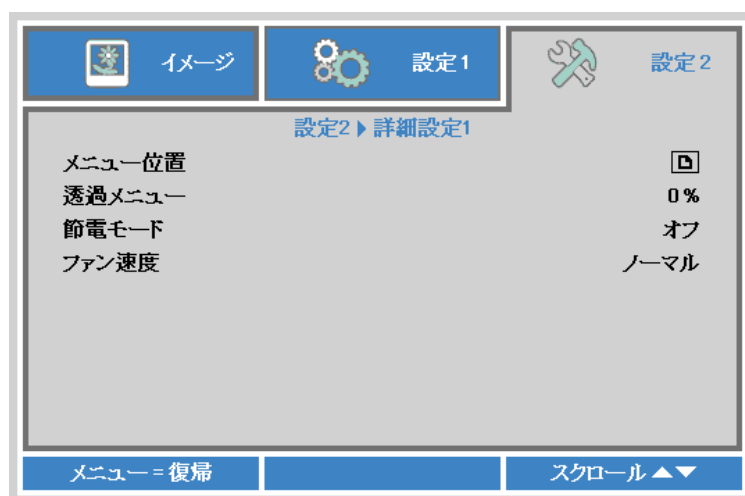
アイテム	説明
入力ソース	入力されたソースを表示します。
ビデオ情報	ビデオソースの RGB ソースと色標準の解像度 / ビデオ情報を表示します。
LED 使用時間 (エコ、ノーマル)	LED 使用情報が表示されます (時間で)。エコとノーマルカウンタは分離されます。
ソフトウェアバージョン	ソフトウェアバージョンを表示します。



## アドバンス メニュー 1

アドバンス メニュー 1メニューにアクセスし設定を調整するには、次のステップを実行します。

1. OSD メニューに入ります。
2. ◀または▶ ボタンを押して設定 2 メニューを選択します。
3. ▲または▼ ボタンを押してアドバンス メニュー 1メニューを選択し、◀を押します。
4. ▲または▼ ボタンを押すと、カーソルはアドバンス メニュー 1メニュー内部を上下に動きます。
5. ◀または▶ ボタンを押して、適用可能な各設定の値を変更します。

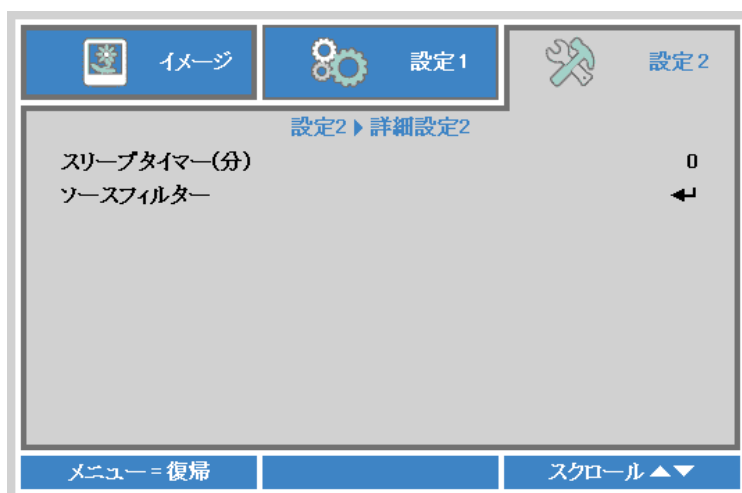


アイテム	説明
メニュー位置	◀または▶ ボタンを押して異なる OSD ロケーションを選択します。
透過メニュー	◀または▶ ボタンを押して OSD 背景透過レベルを選択します。
節電モード	◀または▶ ボタンを押して、節電モードの有効 (<0.5W の消費電力) / 無効を切り替えます。 <b>注:</b> プロジェクタの電源がオフになっているとき節電モードを有効にすると、電源は完全に切れます。プロジェクタの電源がオフになっているとき節電モードを無効にすると、マルチメディア機能が有効になります。
ファン速度	◀または▶ ボタンを押してメニューに入り、ノーマルと高速でファン速度を切り替えます。 <b>注:</b> 高温、高湿度、高高度 (1500m 以上の高地) 領域では、高速を選択するようにお勧めします。

## アドバンス メニュー 2

アドバンス メニュー 2 メニューにアクセスし設定を調整するには、次のステップを実行します。

1. OSD メニューに入ります。
2. ◀または▶ ボタンを押して**設定 2**メニューを選択します。
3. ▲または▼ ボタンを押して**アドバンス メニュー 2**を選択し、◀または▶を押します。
4. ▲または▼ ボタンを押すと、カーソルは**アドバンス メニュー 2**メニュー内部を上下に動きます。
5. ◀または▶ ボタンを押して、適用可能な各設定の値を変更します。

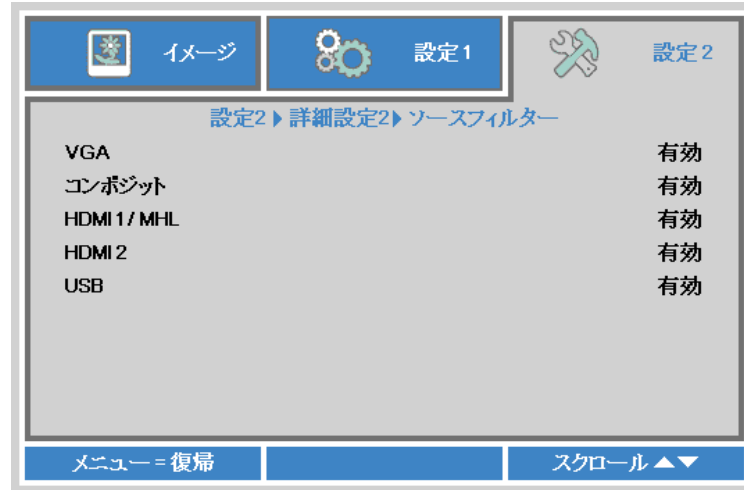


アイテム	説明
スリープタイマー(分)	◀または▶ ボタンを押して、ランプが自動的にオフになる時間を調整します(分)。
ソースフィルター	◀または▶ を押してソースフィルターメニューに入ります。 <a href="#">ページ 46 の「ソースフィルター」</a> を参照してください。



## ソースフィルター

ソースフィルターを調整するには、◀または▶を押してソースフィルターサブメニューに入ります。



アイテム	説明
VGA	◀または▶ ボタンを押して、自動検索ループでVGAソースの有効 / 無効を切り替えます。
コンポジット	◀または▶ ボタンを押して、自動検索ループでコンポジットソースの有効 / 無効を切り替えます。
HDMI 1 / MHL	◀または▶ ボタンを押して、自動検索ループでHDMI 1 / MHLソースの有効 / 無効を切り替えます。
HDMI 2	◀または▶ ボタンを押して、自動検索ループでHDMI 2ソースの有効 / 無効を切り替えます。
USB	◀または▶ ボタンを押して、自動検索ループでUSBソースの有効 / 無効を切り替えます。



## 第 5 章 Qumi のお手入れ

### Qumi の洗淨

Qumi を洗淨して埃や汚れを取り除くと、円滑に操作を行うことができます。



**警告:**

1. 洗淨前に、Qumi の電源をオフにしプラグをコンセントから抜く必要があります。この指示を守らないと、負傷したりシステムが損傷する結果となります。
2. 洗淨するときは、水に湿らせた布のみを使用してください。Qumi の換気口に水が入らないようにしてください。
3. 洗淨中に少量の水が Qumi の内部に入った場合、Qumi のプラグを抜き喚起の良い場所に数時間おいてから使用してください。
4. 洗淨中に大量の水が Qumi の内部に入った場合、Qumi のプラグを抜き修理を依頼してください。

### レンズの洗淨

光学レンズの洗淨液はほとんどのカメラ店やその他の小売店でご購入できます。Qumi レンズを洗淨するには、次のステップを実行します。

1. 光学レンズの洗淨液を少量取って、きれいで柔らかい布に含ませます。(洗淨液を直接レンズに塗布しないでください。)
2. 円を描くようにレンズをそっと拭きます。



**注意:**

1. 研磨洗淨剤や溶剤は使用しないでください。
2. 変色や色あせの原因となるため、Qumi ケースに洗淨液が触れないようにしてください。



## トラブルシューティング

### よくある問題と解決法

以下のガイドラインでは、Qumi の使用中に発生すると思われる問題に対処するヒントを提供します。それでも問題が解決できない場合、販売店に解決法をお尋ねください。

問題は線が完全に接続されていないというような、単純な場合もときどきあります。問題固有の解決法に進む前に、次の考えられる問題を見直してください。

- 別の電気装置を使用してコンセントが正常に作動していることを確認する。
- Qumi の電源がオンになっていることを確認する。
- すべての接続がしっかり接続されていることを確認する。
- 接続されたデバイスの電源がオンになっていることを確認する。
- 接続された PC がサスペンドまたはスリープモードに入っていないことを確認する。
- 接続されたノート PC が外部ディスプレイ向けに適切に設定されていることを確認します。

### トラブルシューティング用のヒント

各問題固有のセクションで、推奨された順序でステップを実行します。そうすることで、問題をより速やかに解決できます。

欠陥の内部品の交換を避けるために、問題を見つけて分離するよう試みてください。

例えば、バッテリーを交換しても問題が解決しない場合、最初から入っていたバッテリーを元に戻して次のステップに移ってください。

トラブルシューティングを行っているとき、終了したステップの記録を保管してください。技術サポートに電話を掛けたり修理スタッフに返送するとき、その情報を参照すると役に立つことがあります。



## LED エラーメッセージ

エラーコードメッセージ	電源青で点滅	温度青で点滅
過熱エラー ( 流入空気 )	-	オン
LED 過熱 ( 赤 )	-	1
LED 過熱 ( 緑 )	-	2
ファン 1 ( 電源 ) エラー	6	1
ファン 2 ( システム ) エラー	6	2
ファン 3 ( LED ) エラー	6	3
赤 LED サーミスタエラー	8	1
緑 LED HSK サーミスタエラー	8	2

LED エラーの場合、AC 電源コードを切断し 1 分待ってから Qumi を再起動します。

上の図に一覧されていないその他の状況がある場合、サービスセンターにお問い合わせください。

## イメージ問題

### 問題:画面にイメージが表示されない

1. パソコンの設定が適切に設定されていることを確認してください。
2. すべての機器の電源をオフにして、正しい順序で再び機器の電源を入れます。

### 問題:イメージがぼやける

1. Qumi のフォーカスを調整してください。
2. Qumi と画面の距離が指定された範囲内にあることを確認します。
3. 光学レンズが汚れている場合、光学レンズの洗浄用布で洗浄してください。

### 問題:イメージの上または下の方が広がる ( 台形効果 )

1. Qumi が画面にできるだけ垂直になるように設置してください。
2. OSD でキーストーン設定を調整して問題を修正するか、自動台形補正をオンに設定します。

### 問題:イメージが反転する

OSD の「設定 1」メニューで、投映設定の方向を確認してください。

### 問題:イメージに縞が付く

1. OSD のコンピュータメニューで周波数とトラッキング設定をデフォルト値に設定してください。
2. Qumi を別のコンピュータに接続して、問題がコンピュータのビデオカードに起因しないことを確認してください。



**問題:イメージが扁平になりコントラストがつかない**

OSD のイメージメニューでコントラスト設定を調整してください。

**問題:投映されたイメージの色がソースイメージに一致しない**

OSD のイメージメニューで色温度とガンマ設定を調整してください。

## リモコンの問題

**問題:Qumi がリモコンに反応しない**

1. リモコンを Qumi のリモートセンサーの方に向けてください。
2. リモコンとセンサーの間に障害物がないことを確認してください。
3. 部屋の蛍光灯をオフにします。
4. バッテリーのプラスとマイナスの向きが正しいことを確認してください。
5. バッテリーを交換してください。
6. 近くの他の赤外線対応デバイスの電源をオフにしてください。
7. リモコンを修理してください。

## 音声の問題

**問題:音が出ない**

1. 音声ソースのボリュームを調整してください。
2. 音声ケーブルの接続を確認してください。
3. 他のスピーカーで音声ソースの出力をテストしてください。
4. Qumi を修理してください。

**問題:音がひずむ**

1. 音声ケーブルの接続を確認してください。
2. 他のスピーカーで音声ソースの出力をテストしてください。
3. Qumi を修理してください。





## FAQ

### 1. Qumi はパソコン、ノート PC またはネットブック PC で作動しますか？

はい。付属の VGA ケーブルまたは HDMI ケーブルを使用します。Qumi に適切な HDMI または VGA ポートが付いている場合、Qumi を PC、ノート PC または ネットブック PC に接続できます。音声を再生するには、ステレオ音声ケーブルを Qumi の 音声ポートに接続する必要があります。

### 2. Qumi を Microsoft® Xbox や Sony® PS3 などのゲームコンソールに接続することは可能ですか？

はい。Qumi は Xbox や PS3 コンソールのコンテンツを表示するために使用できます。これには、ゲームコンソールから Qumi に HDMI ケーブルを接続することで行えます。

### 3. Qumi はテレビからコンテンツを投映できますか？

テレビのコンテンツはケーブルボックス、デジタルセットトップボックスまたは衛星レシーバーを接続することで見ることができます。テレビはそれ自身の画面にイメージを表示することしかできないからです。例えば、ケーブルボックスを使用する場合、HDMI ケーブルにより Qumi に接続できます。

### 4. MHL を Qumi に接続するには、どうすればいいのですか？

サポート MHL ケーブルを使用して MHL デバイスを接続します。

詳細については、[www.mhlconsortium.org/productlist/](http://www.mhlconsortium.org/productlist/) を参照してください

### 5. デジタルカメラや USB フラッシュディスクからイメージはどのように表示されますか？

イメージと他のコンテンツは次のデバイスを Qumi に接続することで表示できます。

- USB フラッシュディスク、ハードドライブ、カードリーダー
- デジタルカメラ
- スマートフォン
- マルチメディアストレージビューア

デバイスが接続されたら、Qumi Media Suite を使用することでイメージを表示できます。

### 6. ビデオデバイスを Qumi に接続するにはどのケーブルが必要ですか？

デバイスに適切なポートが装備されている場合、音声 / ビデオまたは HDMI ケーブルを使用することで、Qumi にビデオデバイスを接続できます。音声を再生するために、接続された RCA ケーブルを Qumi に接続することもできます。

### 7. どのタイプのビデオ形式が Qumi に対応していますか？

H.264、MPEG-4、VC-1、WMV9、DivX(Xvid)、Real Video、AVS、MJPEG。

### 8. どのタイプの音声形式が Qumi に対応していますか？

MP3 と WMA。

### 9. どのタイプのドキュメント形式が QUMI に対応していますか？

Microsoft® Office 2003 と Microsoft® Office 2007 (Word、Excel®、PowerPoint®)、Adobe® PDF、テキストファイル (txt)。



**10. どのタイプの写真形式が QUMI に対応していますか？**

JPEG、PNG および BMP。

**11. Qumi の LED 光源はどのくらい長く持ちますか、また交換できますか？**

Qumi は標準の UHP ランプを使用しません。LED (発光ダイオード) のセットを使用してイメージを明るくし投射します。LED には従来のランプより長い寿命があります。Qumi LED は約 30,000 時間持つと見積もられています。LED の寿命は明るさ、使用頻度、環境条件などの要素によって異なります。LED の明るさは時間の経過と共に下がります。LED モジュールは交換できません。

**12. 電源を入れる前に、Qumi でフォーカスを調整し直す必要があるのはどうしてですか？**

最高の写真品質を得るためには、操作温度に達したときにフォーカスリングを調整する必要があります。

## Vivitek サポートサイト

詳細、サポートおよび製品登録については、[www.addtron.jp](http://www.addtron.jp) にアクセスしてください。



## 仕様

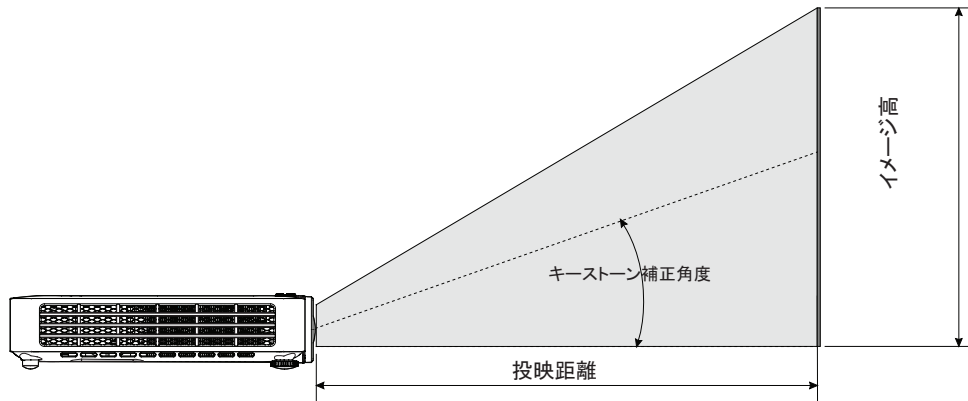
モデル	Qumi Q7 Plus シリーズ
解像度	HD (WXGA - 1280x800)
投映距離	0.8 m~3.0 m
投映画面サイズ (対角)	26"~107.1"
投映レンズ	手動フォーカスとズーム
スローレシオ	1.3/1.43 :1
垂直キーストーン補正	+40 刻み = 32° -40 刻み = -35°
投映方法	前面、リア、デスクトップ、前面 - 天井、リア - 天井
データ互換	VGA、SVGA、XGA、SXGA、SXGA+、UXGA、Mac
SDTV/EDTV/ HDTV	480i、480p、720p、1080i、1080p
ビデオ互換性	HDTV (720p、1080i/p)、NTSC/NTSC 4.43、PAL (B/G/H/I/M/N/60)、SECAM
安全性認定	FCC-B、UL、CCC、CE、C-Tick、KC、CB、PSE、NOM、EAC、PSB、RoHS、ICES-003 (カナダ)
動作温度	5° ~ 35° C
寸法 (幅 X 高さ X 奥行き)	238mm (9.37") x 40mm (1.57") x 180mm (7.09")
AC コンセント	AC ユニバーサル 100 - 240V
消費電力	120W、<0.5W (スタンバイモード)
音声スピーカー	2W スピーカー x 2
入力端末	VGA x 1
	ビデオ x 1
	音声入力 x 1 (左および右)
	HDMI x 2 (MHL 機能で使用可能な HDMI1)
	USB タイプ A x 1
出力端末	3.5mm ミニジャック (ボリューム制御) x 1

### 注:

製品仕様に関する仕様については、最寄りの販売店にお尋ねください。



## 投映距離対投映サイズ



## 投映距離とサイズ表

@ワイド

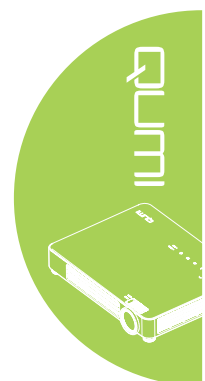
イメージ対角 (CM/ インチ)	イメージ幅 (CM/ インチ)	イメージ高さ (CM/ インチ)	投映距離 (CM/ インチ)
72.6 / 28.6	61.5 / 24	38.5 / 15	80 / 31
101.6 / 40	86.2 / 34	53.8 / 21	112 / 44
127 / 50	107.7 / 42	67.3 / 26	140 / 55
152.4 / 60	129.2 / 51	80.8 / 32	168 / 66
177.8 / 70	150.8 / 59	94.2 / 37	196 / 77
203.2 / 80	172.3 / 68	107.7 / 42	224 / 88
228.6 / 90	193.9 / 76	121.2 / 48	252 / 99
254 / 100	215.4 / 85	134.6 / 53	280 / 110
272.1 / 107.1	230.8 / 91	144.2 / 57	300 / 118

@望遠

イメージ対角 (CM/ インチ)	イメージ幅 (CM/ インチ)	イメージ高さ (CM/ インチ)	投映距離 (CM/ インチ)
66 / 26	55.9 / 22	35 / 14	80 / 31
92.4 / 36	78.3 / 31	49 / 19	112 / 44
115.5 / 45	97.9 / 39	61.2 / 24	140 / 55
138.5 / 55	117.5 / 46	73.4 / 29	168 / 66
161.6 / 64	137.1 / 54	85.7 / 34	196 / 77
184.7 / 73	156.6 / 62	97.9 / 39	224 / 88
207.8 / 82	176.2 / 69	110.1 / 43	252 / 99
230.9 / 91	195.8 / 77	122.4 / 48	280 / 110
247.4 / 97	209.8 / 83	131.1 / 52	300 / 118

## タイミングモード表

信号	解像度	水平同期 (KHZ)	垂直同期 (HZ)	コンポジット / S-VIDEO	コンポーネント	RGB	DVI/HDMI
NTSC	—	15.734	60.0	○	—	—	—
PAL/SECAM	—	15.625	50.0	○	—	—	—
VESA	720 x 400	37.9	85.0	—	—	○	○
	640 x 480	31.5	60.0	—	—	○	○
	640 x 480	37.9	72.8	—	—	○	○
	640 x 480	37.5	75.0	—	—	○	○
	640 x 480	43.3	85.0	—	—	○	○
	800 x 600	35.2	56.3	—	—	○	○
	800 x 600	37.9	60.3	—	—	○	○
	800 x 600	48.1	72.2	—	—	○	○
	800 x 600	46.9	75.0	—	—	○	○
	800 x 600	53.7	85.1	—	—	○	○
	800 x 600 (3D のために)	76.3	120.0	—	—	○	○
	1024 x 768	48.4	60.0	—	—	○	○
	1024 x 768	56.5	70.1	—	—	○	○
	1024 x 768	60.0	75.0	—	—	○	○
	1024 x 768	68.7	85.0	—	—	○	○
	1024 x 768 (3D のために)	97.6	120.0	—	—	○	○
	1280 x 760	45.0	60.0	—	—	○	○
	1280 x 720 (3D のために)	91.5	119.9	—	—	○	○
	1280 x 800	49.7	59.8	—	—	○	○
	1280 x 800	62.8	74.9	—	—	○	○
	1280 x 800	71.6	84.8	—	—	○	○
	1280 x 1024	64.0	60.0	—	—	○	○
	1280 x 1024	80.0	75.0	—	—	○	○
	1280 x 1024	91.1	85.0	—	—	○	○
1400 x 1050	65.3	60.0	—	—	○	○	
1440 x 900	55.9	60.0	—	—	○	○	
1600 x 1200	75.0	60.0	—	—			
1920 x 1080	67.2	60.0	—	—	○	○	
Apple® Mac	640 x 480	35.0	66.68	—	—	○	○
	832 x 624	49.725	74.55	—	—	○	○
	1024 x 768	60.24	75.0	—	—	○	○
	1152 x 870	68.68	75.06	—	—	○	○
SDTV	480i	15.734	60.0	—	○	—	○
	576i	15.625	50.0	—	○	—	○





EDTV	480p	31.469	60.0	—	○	—	○
	576p	31.25	50.0	—	○	—	○
HDTV	720p	37.5	50.0	—	○	—	○
	720p	45.0	60.0	—	○	—	○
	1080i	33.8	60.0	—	○	—	○
	1080i	28.1	50.0	—	○	—	○
	1080p	67.5	60.0	—	○	—	○
	1080p	56.3	50.0	—	○	—	○

○: サポートされる周波数

—: 周波数はサポートされません

\*: 表示可能レベル

## 2D 対 3D タイミングテーブル

装置は PC 信号を自動的に判断し、適切な解像度を選択します。

一部に手動調整を必要とする信号もあります。

信号	2D 解像度	水平同期 (KHZ)	垂直同期 (HZ)	HDMI (デジタル)
	640 x 480	31.5	60	○
	800 x 600	37.9	60.3	○
	1024 x 768	48.4	60	○
	1280 x 720	45.0	60	○
	1280 x 768	47.8	60	○
	1280 x 800	49.7	60	○
	1280 x 1024	64	60	○
	1400 x 1050	65.3	60	○
	1440 x 900	55.9	60	○
SDTV	480i	15.734	60	○
	576i	15.625	50	○
EDTV	576p	31.3	50	○
	480p	31.5	60	○
HDTV	720p	37.5	50	○
	720p	45	60	○
	1080i	33.8	60	○
	1080i	28.1	50	○
	1080p	67.5	60	○
	1080p	56.3	50	○

○: サポートされる周波数

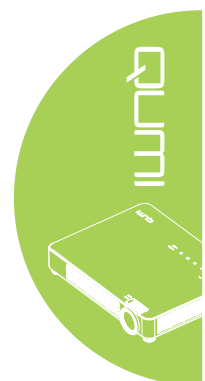
### 3D タイミングテーブル

装置は PC 信号を自動的に判断し、適切な解像度を選択します。

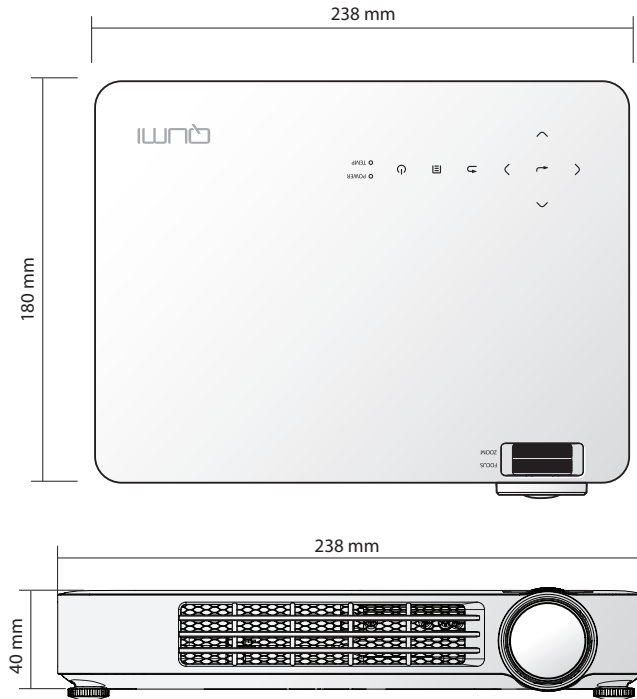
一部に手動調整を必要とする信号もあります。

3D 解像度	HDMI	3D 形式
800 x 600 @ 120Hz	○	Frame sequential (フレームシーケンシャル)
1024 x 768 @ 120Hz	○	Frame sequential (フレームシーケンシャル)
1280 x 720 @ 120Hz	○	Frame sequential (フレームシーケンシャル)
HD 1080p 24 FPS	○	Frame packing (フレームパッキング)
SD 720p 60 FPS	○	Frame packing (フレームパッキング)
SD 720p 50 FPS	○	Frame packing (フレームパッキング)
HD 1080i 50 SBSH	○	Side-by-side (横並び)
SD 720p 60 SBSH	○	Side-by-side (横並び)
SD 720p 50 SBSH	○	Side-by-side (横並び)

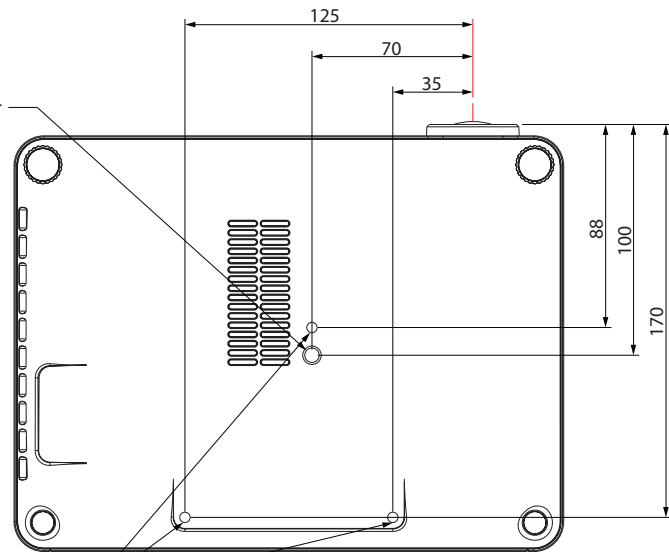
○: サポートされる周波数



## Qumi 寸法



三脚の穴: #1/4-20 最大 L=0.3 インチ



天井マウントの穴: M4xP0.7 L=8 mm (最大)

### 注:

取り付けしているとき、UL 指定の天井マウントのみを使用していることを確認してください。天井取り付けの場合、適切なマウントハードウェアと 8 mm (0.31 インチ) の最大ねじ深さを持つ M4 ねじを使用してください。天井マウントの構造は、適切な形状と強度を持っている必要があります。天井マウントの耐荷重は取り付けの機器の重量を超えており、追加予防策として装置の 3 倍の重量に 60 秒以上耐えられる必要があります。冷却口を覆わないでください。



## 法規制の順守

### FCC 警告

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、商業環境で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。

本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。本装置を住宅地域で使用した場合電波障害を引き起こす可能性があります。掛かる場合、ユーザは自分の費用で障害を修正する必要があります。

FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

### カナダ

このクラス B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠しています。

## 安全性認定

FCC-B、UL、CCC、CE、C-Tick、KC、CB、PSE、NOM、EAC、PSB、RoHS、ICES-003 (カナダ)

## 廃棄とリサイクル

本製品には適切に廃棄しない場合、有害となるその他の家電系廃棄物が含まれています。国または地方自治体の法または条例に従って、リサイクルまたは廃棄してください。詳細については、米国電子工業会 ([www.eiae.org](http://www.eiae.org)) にお問い合わせください。

